



AXON DRIVE Range

製品に関する指示

型式

AXON DRIVE

AXON MODULE

部品番号

6159327800

6159327830



この文書の最新バージョンをダウンロード

http://www.desouttertools.com/info/6159990870_JA**警告****安全の警告と指示を精読してください**

安全の警告と指示に従わないと、感電や火事、または重傷につながる場合があります。

今後の参考のために警告と指示を全部保管しておいてください

目次

製品情報	4
一般情報	4
このマニュアルについて	4
保証	4
ウェブサイト	4
スペアパーツに関する詳細	4
CAD ファイル	4
説明	5
AXON DRIVE システムについて	5
クイックスタート	10
互換性のある締め付けツールの一覧	10
オプションのFieldbusモジュール	10
技術データ	10
環境制限	10
回線保護	10
電源	11
eBUS アクセサリの消費電力	11
消費電力	12
IP 保護	12
重量	12
取り付け	13
設置要件	13
ライン電圧の確認	13
AXON DRIVE の接地	13
設置の手順	13
単一ドライブの取り付け	13
複数ドライブの取り付け	13
初期構成	14
システムの接続	14
電源のオン/オフ	19
操作	20
構成手順	20
AXON を使った締め付けユニット作成	20
CVI Config を使用した締め付けユニットの作成	22
表示パラメータのセットアップ	24
言語の設定	25
日付と時刻の設定	26
ネットワーク構成のセットアップ	28
簡単な Pset のセットアップ方法	29
組立工程のセットアップ	34
CVI Config を使用した eBUS アクセサリのセットアップ	39
CVINET ウェブデータベースへの結果の送信	41
Fieldbus のセットアップ	41
操作手順	42

もう一つの Pset または組立プロセスを選択する	42
曲線を取得して読み取る方法	43
結果の表示方法と読み方	47
サービス	53
機能について	53
機能のステータスを読む	53
機能の追加	53
バックアップデータの保存方法	54
USB キーに結果を保存する	54
AXON DRIVE から結果を削除する	55
AXON MODULE から結果を削除する	56
AXON 手動バックアップの実行	56
AXON 自動バックアップの実行	58
AXON MODULE データを AXON に転送する	59
ログの自動的な保存	59
工場出荷時の設定にリセット	61
ツールメンテナンス	61
ツールに関する情報の取得	61
ツール校正のステータスのモニタリング	65
ツールカウンタのモニタリング	65
ツール温度のモニタリング	66
メンテナンスに関する注意事項	66
清掃	66
メンテナンス プログラム	66
スペアパーツ	66
読んでからメンテナンスを行ってください	66
稼働状態に戻す前の点検	67
AXON ファームウェア	67
既存のシステムファームウェアの確認	67
ファームウェアのアップグレード	68
トラブルシューティング	69
既存の AXON MODULE を別の AXON で使用する	69
ユーザー情報を使用したシステムの監視	69
Desoutter サポートに送る情報	70
ユーザー情報のリスト	71
システム関連のユーザー情報のリスト	71
ツール関連のユーザー情報のリスト	82

製品情報

一般情報

警告 物的損害や重傷を負う危険性


ツールを操作する前にすべての指示を読み、理解し、それらに従っていることを確認してください。すべての注意事項に従わない場合、感電、火災、物的損傷、重傷に至る危険性があります。

- ▶ システムのさまざまな部品とともに提供される安全情報をお読みください。
- ▶ システムのさまざまな部品の設置、運用、保守のための製品注意事項をお読みください。
- ▶ システムおよびその部品に関するすべてのローカル規定安全規制をお読みください。
- ▶ 今後の参考のために、すべての安全情報と注意事項を保管しておいてください。

このマニュアルについて

このマニュアルでは、AXON DRIVE システムの取り付けとアップグレードの方法について説明します。

Desoutterは顧客または第三者による Desoutter製品の誤った取り付け、変更、始動、または意図された用途以外の使用に起因する可能性のある怪我、事故、または損傷に対する責任は負いません。

-  始める前に、製品に付属の安全に関する注意事項の冊子を読み、理解しておく必要があります (印刷物: 6159990890)。

システムが正常に動作していることをテストおよび検証するには、このマニュアルに記載されている手順に従ってください。

保証

- 製品保証は、Desoutterの配送センターから発送されてから**12+1**か月で失効します。
- 部品の通常の磨耗や傷は保証に含まれません。
 - 通常の磨耗および裂傷は、その期間に典型的な標準的な工具のメンテナンス(時間、稼働時間などで表される)中に部品交換またはその他の調整/オーバーホールが必要なものです。
- 製品保証は、ツールとその構成部品の正しい使用、メンテナンスおよび修理に依存しています。
- 不適切なメンテナンス、または、保証期間中に Desoutter 以外の人またはその認証サービスパートナーによって実施されたメンテナンスの結果発生した部品の損傷は保証対象となりません。
- ツール部品の損傷や破壊を防ぐために、推奨されるメンテナンススケジュールに従ってツールの整備を行い、適切な手順に従ってください。
- 保証による修理は、必ず Desoutter 作業所で、または認定サービスパートナーが実施してください。

Desoutter は Tool Care契約により、延長保証と最新式の予防保守を提供します。詳細については、お近くのサービス担当者にお問い合わせください。

電動モータの場合：

- 保証は、電気モーターが開けられていない場合にのみ有効です。

ウェブサイト

当社の製品、付属品、スペアパーツおよび公表事項に関する情報は、DesoutterのWebサイトにてご覧いただけます。

次をご覧ください：www.desouttertools.com.

スペアパーツに関する詳細

分解図および予備部品のリストは次のサービスリンク www.desouttertools.com でご覧ください。

CAD ファイル

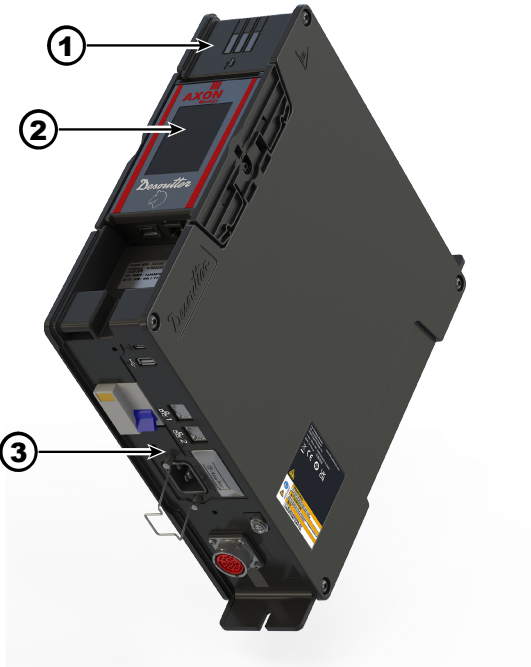
製品寸法について、詳しくは寸法図面の記録資料をご覧ください：

<https://www.desouttertools.com/resource-centre>

説明

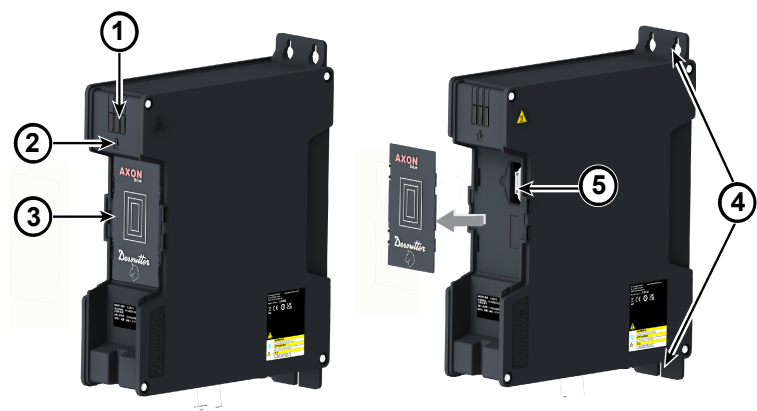
AXON DRIVE システムについて

AXON DRIVE は、あらゆるニーズに合わせて調整でき、コード式ツールを管理できる強力なモジュール式システムです。



1	正面パネル	2	AXON MODULE
3	底部パネル		

正面パネル



1	LED	AXON DRIVEレポート LED
2	電源 LED	電源 ON/OFF AXON ステータス
3	カバー	AXON DRIVE を AXON MODULE と併用しない場合の保護として使用される取り外し可能な部品
4	取り付け穴	AXON をアルミニウムパネルに取り付ける
5	AXON DRIVE コネクタ インターフェイス	AXON MODULE を AXON DRIVE に接続

- 1) 3 つの LED ステータスがあり、起動中はすべての LED が点滅します。
- ・ オレンジ色 LED: レポートが OK の場合は点灯したままになり、Pset 値が正しくない場合は点滅します。
 - ・ 緑色 LED: レポートが OK の場合は点灯します。
 - ・ 赤色 LED: システムから警告が出た場合に点灯します。
- 2) AXON DRIVE がオンになると電源 LED が点滅します。システムが起動して初期化されると点滅から点灯に変わります。

AXON MODULE

AXON MODULE は、AXON DRIVE に取り付けるディスプレイユニットです。機能管理と UV は AXON MODULE が管理します。

機能管理 [ページ 53]を参照してください。



1	LED	Wi-Fi レポート LED
2	[電源] ボタン	AXON DRIVE 終了システムの電源オン/オフ
3	[ホーム] ボタン	メインメニューに戻る/ユーザー情報を非表示にする
4	画面	AXON ディスプレイ
5	RJ45 ポート	イーサネットポート (PoE オプション付きイーサネット 3)
6	USB-A	USB ポートモジュール
7	AXON MODULE コネクタ インターフェイス	AXON DRIVE に接続
8	ロッカー	AXON MODULE との接続中に AXON DRIVE をロック/ロック解除

1) ステータス LED:

	オフ	オン	短い点滅	長い点滅
青色 LED	無線 OFF	ワイヤレス利用可能	ワイヤレス起動中	ペアリングモード

2) 電源ボタン:

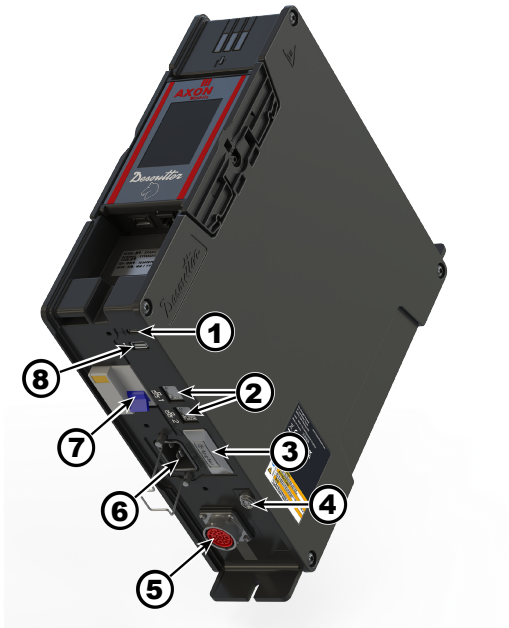
- ① システムがオンのときに電源ボタンを短く押すと、電源オフのメニューが表示されます。
- 電源ボタンを 5 秒間長押しすると、AXON DRIVE システムの電源がオン/オフになります (回路ブレーカーが作動している場合)。

3) ホームボタン:

- ① ホームボタンを短く押すと、メインメニューが表示されます。
- (*) ホームボタンを長押しすると、名前、IP アドレス、Wi-Fi SSID などのシステムの識別概要が表示され、このシステムへの接続プロセスが容易になります。

① (*) この機能は近日中に利用可能になります。

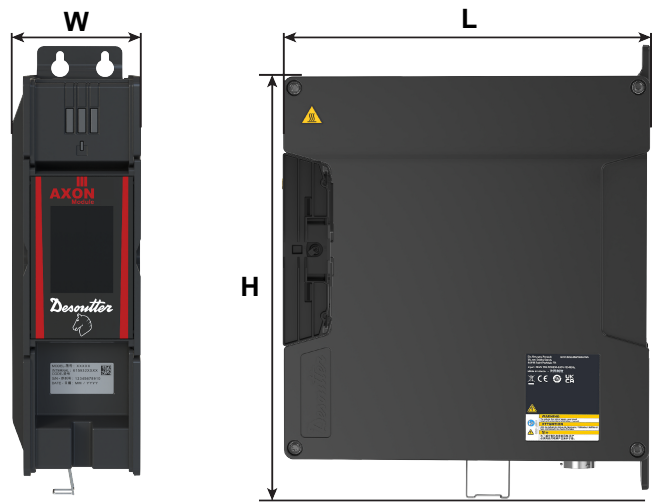
底部パネル



1	USB-C ソケット	2	イーサネット ソケット
3	Fieldbus ポート	4	M8 コネクタ
5	ツールコネクタ	6	電源ソケット
7	回路ブレーカー	8	USB-A ソケット

- 1) USB-C ソケットは、USB-C タイプの接続に対応した機器を接続するように設計されています。
- 2) イーサネット ケーブルを接続するためのイーサネット ソケットが用意されています。
- 3) PLC とシステム間でデータを共有するFieldbus モジュールを接続するためのFieldbus ポートが用意されています。[Fieldbus](#)のユーザーマニュアルをご覧ください
- 4) クイックストップ ボタンを AXON DRIVE に接続するための M8 コネクタが用意されています。
- 5) コード式ツールを AXON DRIVEに接続するためのツールコネクタが用意されています。
- 6) AXON DRIVE を電源に接続するための電源ソケットが用意されています。
- ① 電源は、周波数が 50/60 Hz の 220～240 V (単相) である必要があります。
- 7) 過電流保護機能付き回路ブレーカーは、設備内の漏電故障 (30mA)、過負荷、短絡、過電流に対する保護を提供します。
- 8) USB-A ソケットは、USB-A タイプの接続に対応した機器を接続するように設計されています。

寸法



L (mm)	303
L (インチ)	11.93
W (mm)	103.2
W (インチ)	4.06
H (mm)	323
H (インチ)	12.72



L (mm)	93.2
L (インチ)	3.66
W (mm)	40
W (インチ)	1.57
H (mm)	158.3
H (インチ)	6.23

<https://www.desouttertools.com/resource-centre> から CAD 3D モデルと 2D ビューを参照してください。

クイックスタート

以下のセクションでは、AXON DRIVE の設置方法について説明します。

互換性のある締め付けツールの一覧

Desoutter 電動工具のほとんどは、AXON DRIVE システムに接続できます。

- ハンドヘルド ツール:
 - アングルヘッド シリーズ EAD、ERSA*。
 - インライン シリーズ EID、EIDS、ERS*。
 - ピストル シリーズ EPD、EPD-LRT。
- 固定式ツール:
 - スピンドル シリーズ: EFDE、EFDS、EFDA、EFDO、ERSF*

❶ (*) の付いたツールは ERS モジュール アダプタで使用できます。

efd-ta ツールは近日中に利用可能になります。

❶ AXON DRIVE システムは、最大 2000 Nm のコード式工具に対応します。

詳細とサポートについては、Desoutter の担当者にお問い合わせください。

オプションのFieldbusモジュール

Fieldbusモジュール (別売品)

モジュール	部品番号
PROFIBUS モジュール	6159275950
ProfiNet モジュール (1 ポート)	6159275960
ProfiNet モジュール M40 (2 ポート)	6159275970
ProfiNet IRT M40 モジュール (2 ポート)	6159275070
DeviceNet モジュール	6159275599
CC-Link モジュール	6159275598
イーサネット IP モジュール M30	6159275940
Modbus TCP モジュール	6159276150
イーサネット IP モジュール M40	6159279380

技術データ

環境制限

ドライバに付属の安全に関する注意事項の冊子を参照してください。

回線保護

AXON DRIVE システムには、過電流保護機能を備えた JVL6-32 残留電流回路ブレーカーが搭載されており、設置時の漏電障害 (30mA)、過負荷、短絡、および過電流に対する保護を提供します。



ヒューズはありません。
JVL6-32 の過電流保護は「D」の動作特性曲線を使用します。

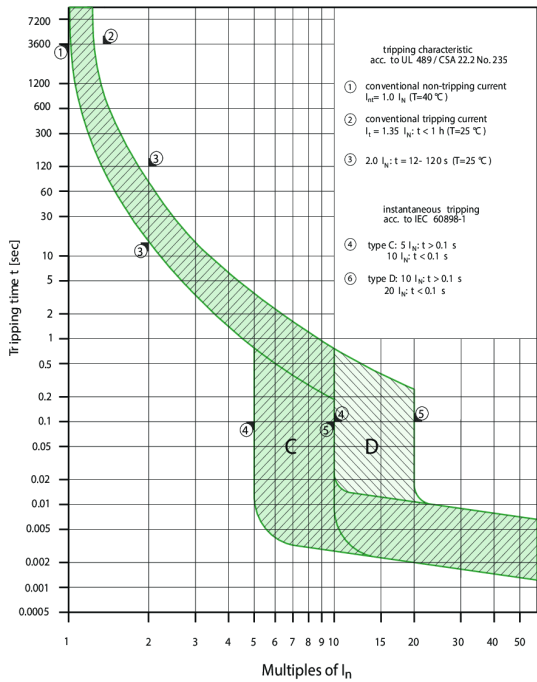


図 1 - 曲線 C と D

⚠ 警告 損傷のリスク

回路ブレーカーを、指定より高い定格のモデルや短絡した回路ブレーカーと交換しないでください。

電圧	220 - 240 V
最大電流	16 A
曲線	D
差動感度	30 mA
GFIタイプ	A

電源
過電圧カテゴリII機器

入力電圧 (V)	220-240 (単相)
周波数 (Hz)	50/60

① 電源電圧変動は、公称電圧の+/-10%を超えないこと

eBUS アクセサリの消費電力
アクセサリ別の最大電流値表

ソケットレイ	90 mA @ 24V DC
ビットレイ	110 mA @ 24V DC
スタックライト	270 mA @ 24V DC
オペレーターパネル	110 mA @ 24V DC
I/O 拡張器	400 mA @ 24V DC

消費電力

最大消費電力 (kVA)	3.7
240 V / I 最大	16 A

IP 保護

IP 等級	40
粒子に対する保護	1 mm 以上
❗ 防水機能はありません。	

重量

型式	重量 (kg)	重量 (ポンド)
AXON DRIVE	6	13.2
AXON DRIVE + MODULE	6.2	13.6

取り付け

設置要件

ライン電圧の確認

主電源に AXON DRIVE を接続する前に、ライン電圧が適切か確認してください。

ライン電圧 (V)	220 - 240 V~
-----------	--------------

~ の記号は「交流」を意味します。

AXON DRIVE の接地

AXON DRIVE は、関連するすべての法令や条例に従って適切に設置され、接地されたコンセントに接続する必要があります。

決して接地ピンを外したり、プラグを改造したりしないでください。

アダプタプラグは使用しないでください。

コンセントが適切に接地されているかが不明な場合は、資格を有する電気技術者とともに確認してください。

設置の手順

単一ドライブの取り付け

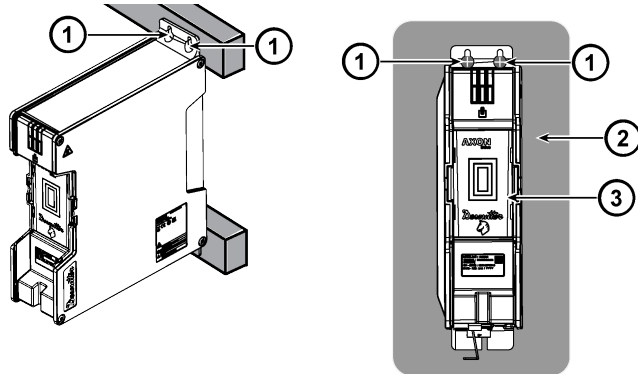
① 製品を閉じ込めたり、覆ったりしないでください。

① 最適なシステム機能を実現するには、AXON DRIVE システムを垂直に取り付ける必要があります。これにより、空気の流れと熱伝達が促進されます。

1. AXON DRIVE は、青い漏電遮断器 (GFI) とテストボタンが次のようになるように配置します:

- 視覚的に制御できる (オン/オフステータス)。
- 簡単にアクセスできる (電源のオン/オフとテスト)。

2.



ボルト (1) と平座金を使用して AXON DRIVE (3) を壁 (2) に取り付けます。

- ① • 14 mm の平座金と一緒に M6 六角穴付きボルト 3 個を使用してください。
- 9 Nm のトルクをかけてボルトを締めます。

① コントローラーの取り付け方法の詳細と適切なアクセサリのリストについては、安全情報文書 **6159990890** を参照してください。

注記 使用しない際は、すべての保護カバーとダストキャップが AXON DRIVE システムに取り付けられていることを確認してください。

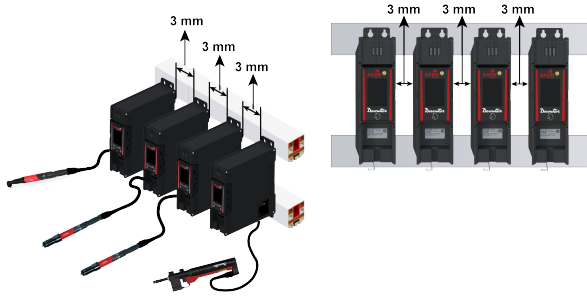
複数ドライブの取り付け

① 製品を閉じ込めたり、覆ったりしないでください。

1. 複数の AXON DRIVES は、青い漏電遮断器 (GFI) とテストボタンが次のようになるように配置します:

- 視覚的に制御できる (オン/オフステータス)。
- 簡単にアクセスできる (電源のオン/オフとテスト)。

2.



ボルトと座金を使用して AXON DRIVE をマウントラックまたは壁に取り付けます。単一ドライブの取り付け [ページ 13] を参照してください。

- ① 複数の AXON DRIVES をアルミ製の面に取り付ける際の最小距離は **3 mm** です。この距離は、空気の流れと熱伝達を容易にするために推奨される距離です。
- ① コントローラーの取り付け方法の詳細と適切なアクセサリのリストについては、安全情報文書 **6159990890** を参照してください。

注記 使用しない際は、すべての保護カバーとダストキャップが AXON DRIVE システムに取り付けられていることを確認してください。

初期構成

システムの接続

AXON MODULE の取り付け

- 1) 回路ブレーカーを OFF 位置にします。
- 2) すべての LED がオフになるまで待ちます。

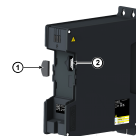
⚠ 注意 AXON DRIVE のカバーを慎重に取り外します

マイナスドライバーなどの平らな工具を使用して、左側にあるカバーのクリップを順に押します。

- 3) AXON DRIVE (2) からカバー (1) を取り外します。



- 4) AXON DRIVE コネクタ (2) からキャップ (1) を取り外します。



- 5) AXON MODULE (2) を押さえて、AXON DRIVE (1) に挿入します。

- ① AXON MODULE の取り付けは、下から始めてください。

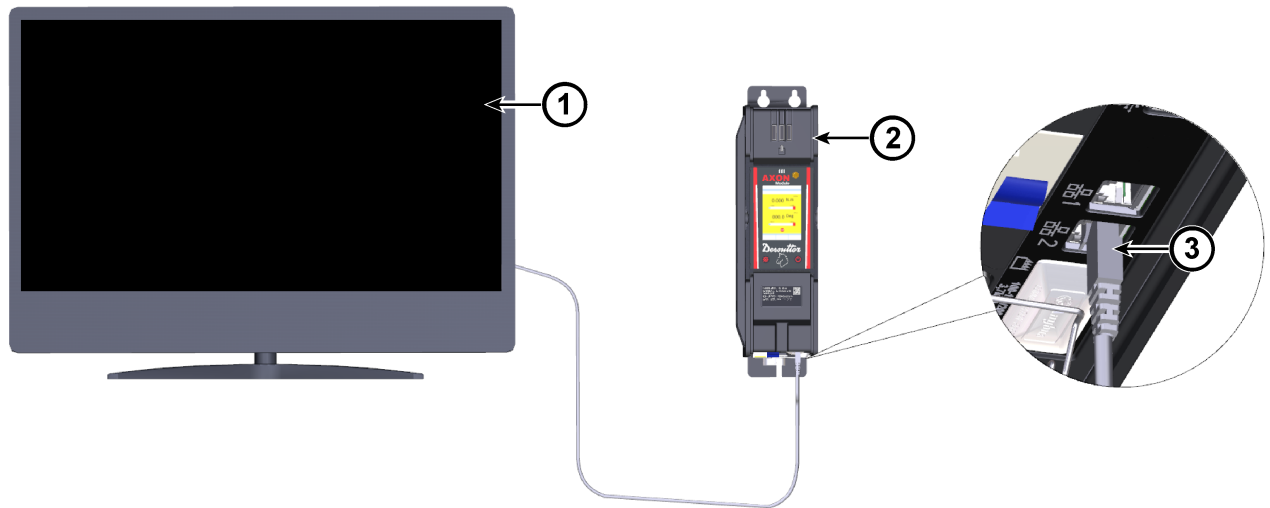
- 6) つまみ (1) を回してロック位置にします。

- ① ロック (1) は AXON MODULE の両側にあります。両方のロックがロック位置になっていることを確認します。



- ⚠ 警告 AXON MODULE を取り外した後は、必ず AXON MODULE コネクタキャップをインターフェイスソケットに取り付けてください。

コンピューターをイーサネットケーブルで接続する



コネクタ (3) をイーサネットソケットに接続して、コンピューター (1) を AXON DRIVE (2) に接続します。

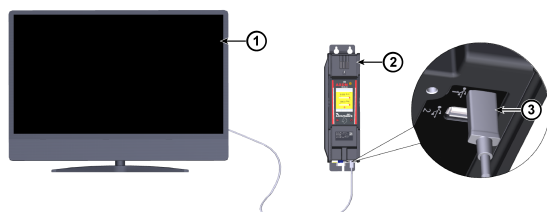
IP アドレスの変更

1. ネットワークと共有センターを開いて IP アドレスを変更します。

A screenshot of a web-based configuration interface titled "Edit IP settings". At the top, there is a dropdown menu with "Manual" selected. Below this is the "IPv4" section, which has a toggle switch turned "On". Underneath are input fields for "IP address" (containing "192.168.5.200"), "Subnet mask" (containing "255.255.0.0"), and "Gateway" (which is empty). Further down are fields for "Preferred DNS" (empty), "DNS over HTTPS" (a dropdown menu with "Off" selected), and "Alternate DNS" (empty). At the bottom of the form are two buttons: "Save" and "Cancel".

2. 締め付け製品に対応した IP アドレスを変更します。デフォルトの AXON IP アドレス: **192.168.5.112**。
サブネットマスク: **255.255.255.0**
たとえば、コンピューターの IP アドレスを次の IP アドレスで構成する: **192.168.5.112**
3. 締め付け製品に対応したサブネット マスクを変更します。
デフォルトの AXON サブネットマスク: **255.255.255.0**。
たとえば、コンピューターの IP アドレスを次のサブネットマスクで構成: **255.255.255.0**

コンピューターを USB ケーブルで接続する



シールドケーブル (3) を USB サービスポートに接続して、コンピューター (1) を AXON DRIVE (2) に接続します。

① AXON へのアクセスは、**axon.local** のアドレスから、任意のウェブブラウザで行うことができます。

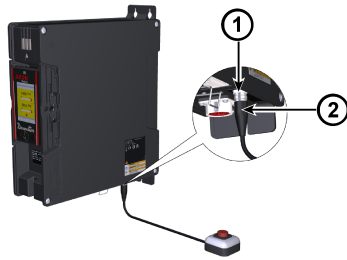
コード式ツールの接続

① ツールのユーザーマニュアルを参照して適切なツールケーブルを選択し、AXON DRIVE システムとの互換性を確認してください。

1. AXON DRIVE の電源を切る。ドライブの電源を切るを参照してください。
2. ツール (1) をケーブルソケット (2) に差し込みます。
3. ツールコネクタのダストキャップをドライブから取り外します。
4. ドライブのケーブルソケット (3) を AXON DRIVE コネクタ (4) に差し込みます。

⚠ 警告 ツールケーブルを取り外した後は、必ずツールコネクタにダストキャップを取り付けてください。

M8 コネクタの接続



① ツールのユーザーマニュアルを参照して適切なツールケーブルを選択し、AXON DRIVE との互換性を確認してください。

1. M8 コネクタのダストキャップを AXON DRIVE から取り外します。
2. コネクタのケーブルソケット (2) を M8 コネクタ (1) に差し込みます。

① ケーブルが非常停止ボタンに接続されていることを確認します。

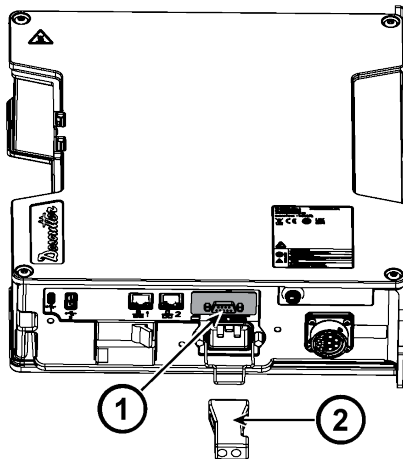
① ピンについての説明:

- ピン 1: クイックストップ
- ピン 2: クイック有効化
- ピン 3: +24V IO
- ピン 4: グランド接地

⚠ 警告 ツールケーブルを取り外した後は、必ずツールコネクタにダストキャップを取り付けてください。

Fieldbus モジュールの接続

① 回路ブレーカーはオフの位置にする必要があります。電源のオン/オフ [ページ 19] を参照してください。すべての LED がオフになるまで待ちます。



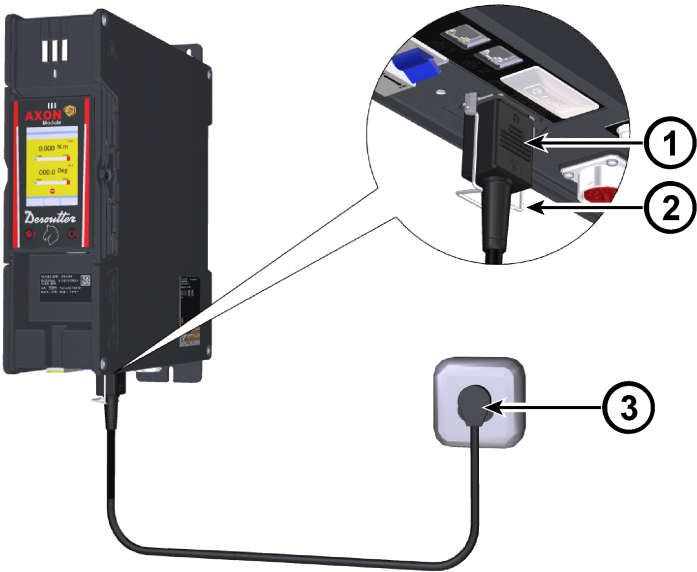
1. フィールドバス コネクタから保護カバーを取り外します。
2. ケーブルコネクタ (2) をフィールドバス モジュール (1) に取り付けます。
3. フィールドバス ケーブルを PLC (3) に接続します。

⚠ 警告 AXON DRIVE からFieldbusモジュールを取り外した後は、必ずFieldbus ポートのダストキャップをFieldbus ポートに取り付けてください。

フィールドバス カバーが所定の位置にあることを確認します。

⚠ 警告 Fieldbusモジュールが所定の位置 (1) にはないときは、カバーを所定の位置に付けておく必要があります。

電源コードへの接続



- 1.ソケット (2) を AXON DRIVE の電源ソケット (1) に取り付け、プラグ (3) を主電源に取り付けます。
- 2.電源コードコネクタを手動ロックでロックします。

- ❗ ロックには電源コードが固定されており、緩んだり落下したりすることはありません。
- ❗ 電源コードは 1 本のみ使用してください。「安全情報 6159990890」の「必要な付属品」の章を参照してください。

エリア	長さ(m)	長さ(ft)	部品番号
ヨーロッパ	2.5	8.20	6159170690
USA NEMA 5-15	2.5	8.20	6159170600
英国	2.5	8.20	6159170700
中国	2.5	8.20	6159170610

電源のオン/オフ

AXON DRIVE の電源をオンにする

回路ブレーカーを ON 位置にします。これにより、AXON DRIVE がオンになります。

- ① AXON DRIVE の電源を入れると、始動中にレポート LED が点滅します。ステータス LED の点滅が点灯に変わり、すべてのレポート LED がオフになると、システムは動作可能になります。

AXON MODULE の電源をオンにする



電源ボタン (2) を押して AXON MODULE の電源を入れます。

- ① AXON MODULE の電源が入ると、電源ボタン (2) を使用して AXON DRIVE システムの電源をオン/オフにできます。回路ブレーカーボタンをオフにする必要はありません。

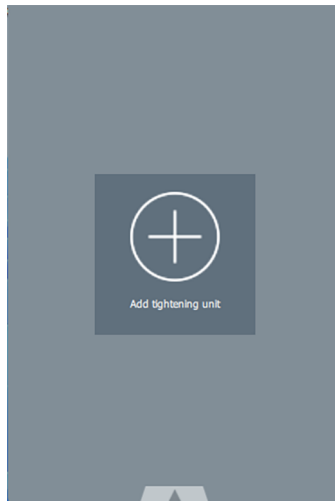
操作

構成手順

AXON を使った締め付けユニット作成

- ① 開始する前に、計画した構成に必要な十分な UV がモジュールに含まれていることを確認します。そうでない場合は、**機能の追加** [ページ 53]の章に進んでください。

1. 「+」ボタンを押して締め付けユニットを追加します



2. 次の情報を入力します:

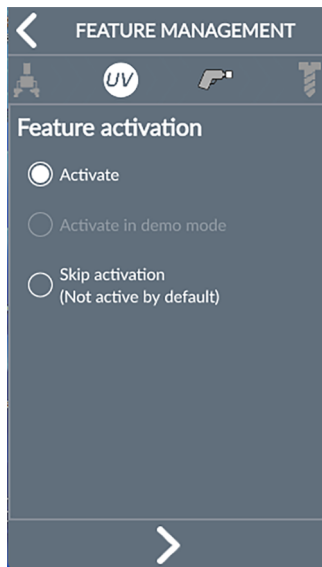
- 説明
- 締め付けユニットタイプ (プレミアムまたはエッセンシャル)

- ① エッセンシャル コード式ツールの締め付けユニット: 17 UV
プレミアム コードツールの締め付けユニット: 62 UV

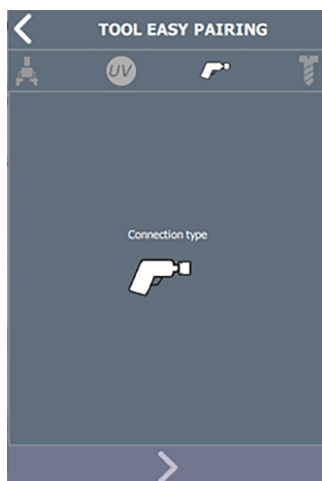
A screenshot of a mobile application screen titled 'TIGHT. UNIT CREATOR'. At the top, there is a navigation bar with a back arrow, a 'UV' icon, and two tool icons. Below the navigation bar, the title 'Tightening unit' is displayed. There are two input fields: 'Description' with the text 'Tightening unit - 1' and 'Type' with a dropdown menu showing 'Premium for cord tool'. At the bottom, there is a large right-pointing arrow button.

3. 締め付けユニットを有効化:

- UV で有効化
- デモモードで有効化 (90 日間のデモ)
- 有効化をスキップ (締め付けユニットが無効)



4. ツールを AXON に接続して特性を読み取る



5. ツールの特性に合わせて Pset 設定を調整

- Pset 名:
- 目標トルク値



6. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



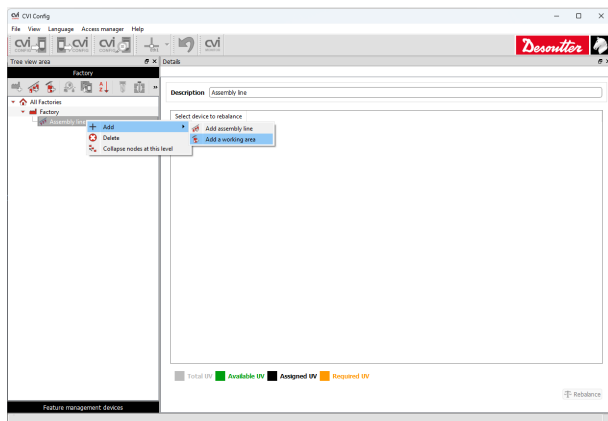
- ① これで、締め付けユニットと **Pset** が作成されました。

作成した **Pset** を選択するには、もう一つの **Pset** または組立プロセスを選択する [ページ 42] を参照してください。

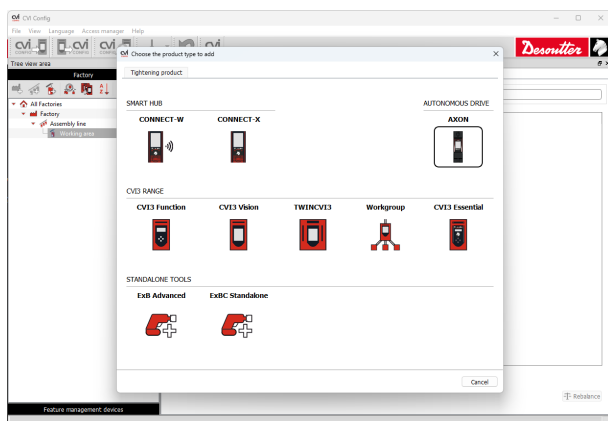
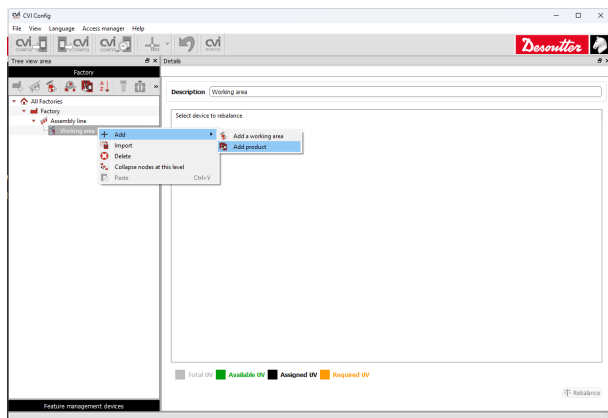
CVI Config を使用した締め付けユニットの作成

- ① 開始前に、予定の構成に対して **module** に十分な **UVs** が有ることを確認してください。そうでない場合は、「機能の追加 [ページ 53]」の章に進んでください。

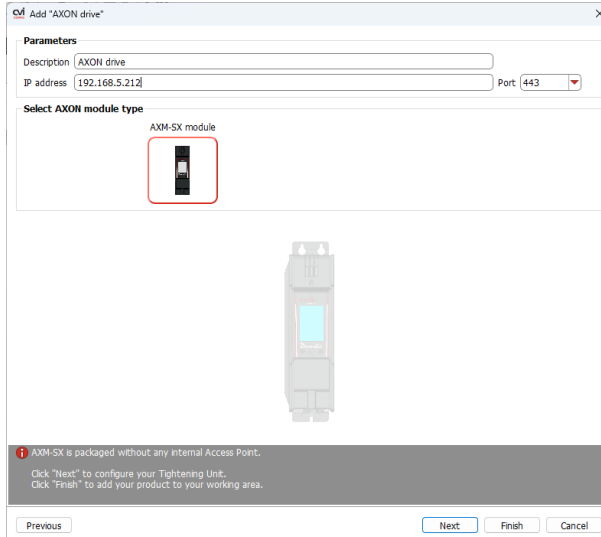
1. 作業領域を作成します。



2. **AXON** を追加します。

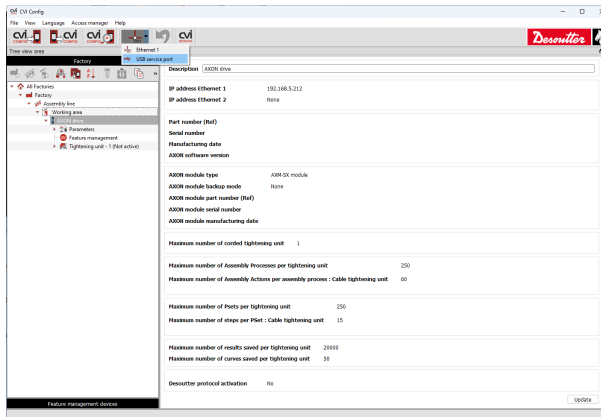


3. IP アドレスを構成します (デフォルトの IP アドレス: **192.168.5.212**)。

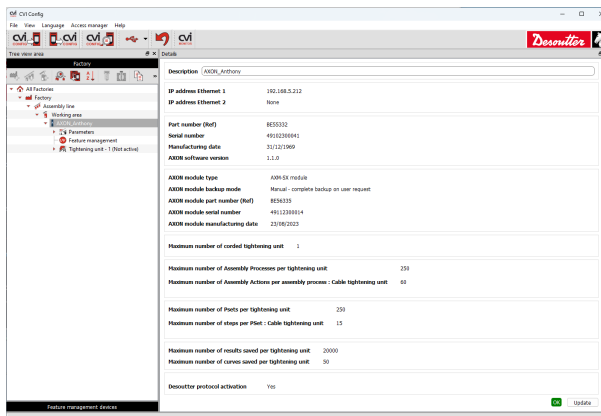


4. AXON との通信にUSBケーブルを使用する場合は、**USB サービスポート**構成を選択してください。

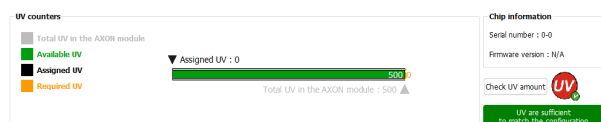
それ以外の場合は、AXON との通信にイーサネットケーブルを使用するために**イーサネット 1** のままにしておきます。



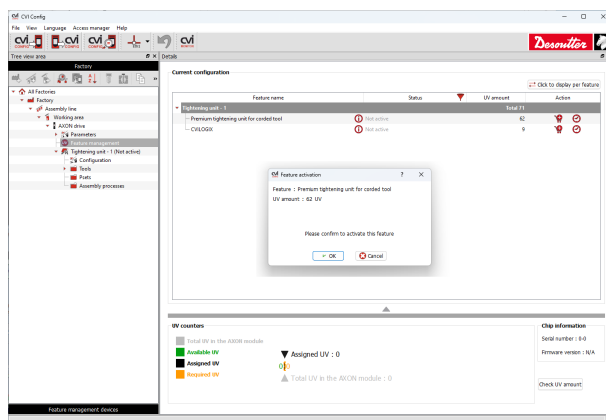
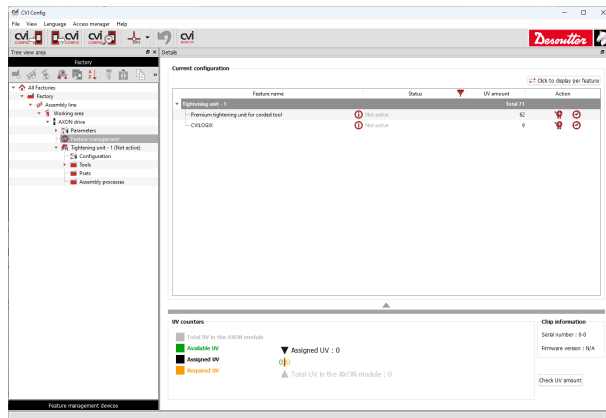
5. AXON DRIVE パネルで、[更新] ボタンをクリックします。緑の OK は、通信が確立されていることを示します。



6. [機能管理]に進みます。[UVを確認] ボタンをクリックして、使用可能な UV を確認してください。



- 使用可能な UV の数が締め付けユニットを作成するのに十分である場合は、締め付けユニットを選択し、[有効化] をクリックします。



関連情報

- コンピューターをイーサネットケーブルで接続する [15]
- コンピューターを USB ケーブルで接続する [16]

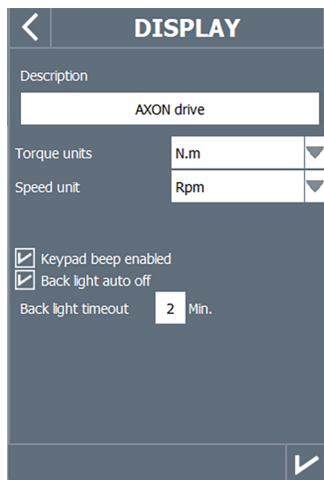
表示パラメータのセットアップ

- メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [システム] > [ユーザーインターフェイス] > [ディスプレイ]

2. 次の設定を変更できます。
 - システムの説明
 - トルク/速度の単位
 - キーパッドのビープ音
 - バックライト自動オフとタイムアウト



3. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



言語の設定

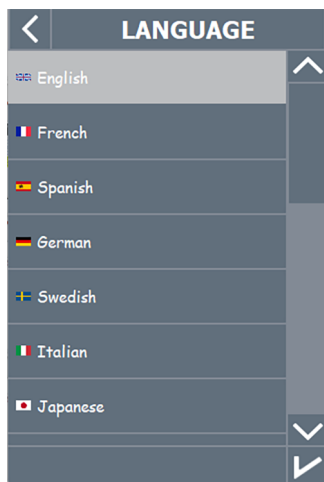
1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [システム] > [ユーザーインターフェイス] > [言語]

2. 次の言語が使用できます。

- 英語
- フランス語
- スペイン語
- ドイツ語
- スウェーデン語
- イタリア語
- 日本語
- 中国
- ポーランド語
- ロシア語
- ポルトガル語
- オランダ語
- ポルトガル語 (ブラジル)
- 韓国語
- チェコ語
- ハンガリー語
- ルーマニア語
- トルコ語
- スロバキア語



3. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



日付と時刻の設定

1. メインメニューを選択します:



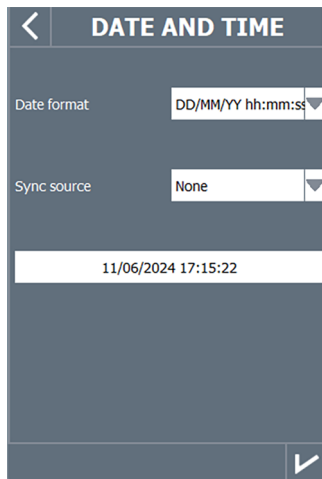
次に、以下を選択します: [システム] > [ユーザーインターフェイス] > [日付と時刻]

2. 日付形式の表示は、次の形式に変更できます:

- DD/MM/YY hh:mm:ss
- YY/MM/DD hh:mm:ss
- MM/DD/YY hh:mm:ss

3. 日付同期のソースを選択:

- なし
- CVI Config
- CVI Net
- Fieldbus
- イーサネット プロトコル
- サーバー NTP
- その他の CVI システム
- ToolsNet



4. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



ネットワーク構成のセットアップ

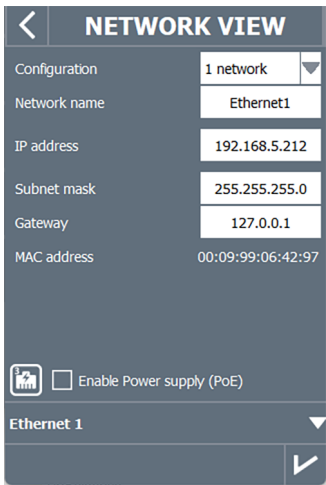
1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [構成] > [システム] > [周辺機器] > [ネットワーク]

i 既定の AXON イーサネット構成:

項目	Desoutter の既定パラメータ
構成	1 ネットワーク (ネットワーク名: イーサネット 1)
IP アドレス (イーサネット 1)	192.168.5.212
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	127.0.0.1
電源 (PoE)	Disabled (無効)



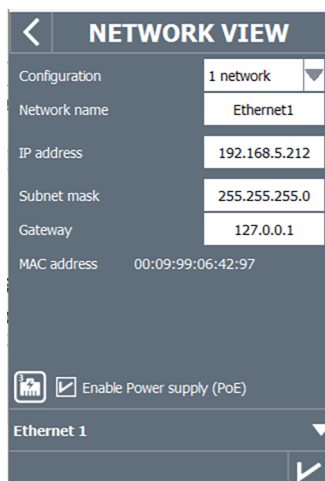
構成が 1 ネットワークに設定されている場合、3 つのポート (1、2、3) はイーサネット 1 の設定に関連付けられます。



2. IP アドレス / サブネット マスクまたはゲートウェイは、AXON ユーザー インターフェイスから直接変更できます。



3. パワー オーバー イーサネット/電源 (PoE) の有効化/無効化:



❶ パワー オーバー イーサネットは、AXON MODULE ポートのイーサネット 3 でのみ使用できます

4. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



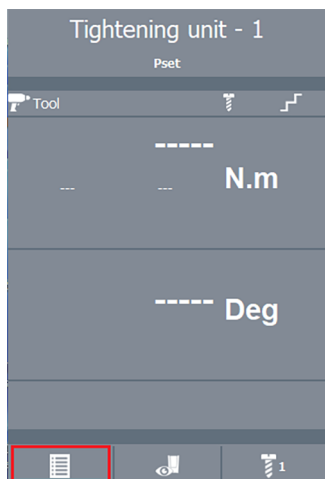
簡単な Pset のセットアップ方法

実行モードを **Pset** に設定する

1. メインメニューを選択します:

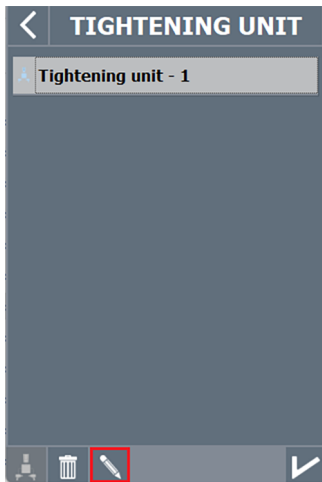


次に、以下を選択します: [構成] > [締め付けユニット]

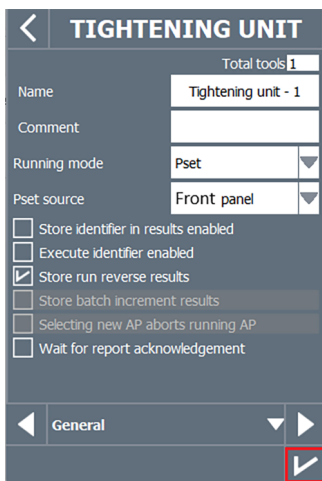


2. リストから締め付けユニットを選択します

3. 編集するにはこのアイコンを押します:



4. 実行モードで [Pset] を選択します



5. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



Pset をスタートするソースの選択

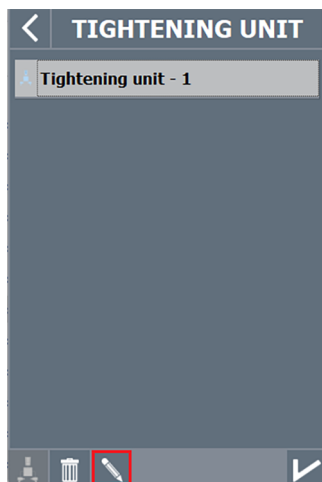
1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [構成] > [締め付けユニット]



2. リストから締め付けユニットを選択します
3. 編集するにはこのアイコンを押します:



4. Pset ソースで [フロントパネル] を選択します

The screenshot shows the 'TIGHTENING UNIT' configuration interface. At the top, there's a back arrow and the title 'TIGHTENING UNIT'. Below it, 'Total tools' is set to '1'. The 'Name' field contains 'Tightening unit - 1'. The 'Running mode' is set to 'Pset' and 'Pset source' is set to 'Front panel'. There are several checkboxes for enabling various features, with 'Store run reverse results' being checked. At the bottom, there's a 'General' tab and a red box highlighting a checkmark icon.

その他としては次が考えられます:

- I/O
- 正面パネル
- CVILOGIX
- オープンプrotocol
- Fieldbus
- 内部
- ソケット/ビットトレイ
- カスタマイズされた プロトコル

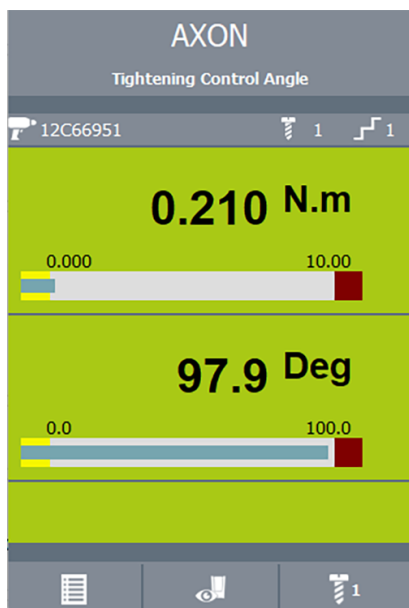
5. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



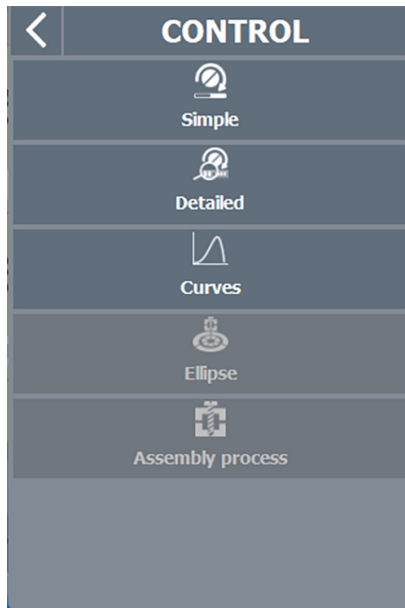
Psetの実行

① 別の Pset または組立工程を選択するには、このページを参照してください

1. ツールトリガを押して **Pset 1** を実行します。
デフォルトでは、シンプルビューが表示されます。



2. 他の表示可能なビューを表示するには、次のアイコンを選択します:

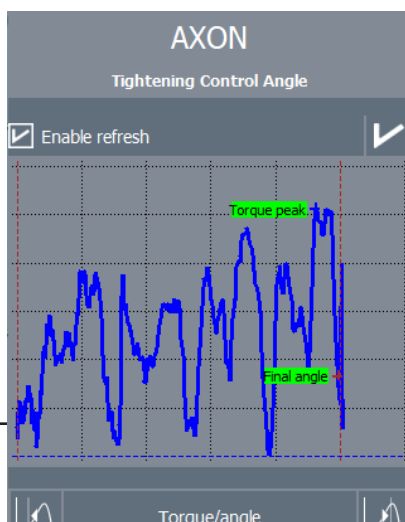


① ここで選択されるビューは次の締め付けで既定値となります。

詳細ビュー:



曲線ビュー:



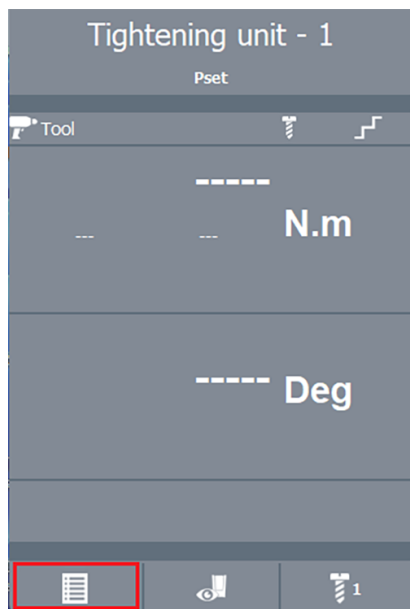
組立工程のセットアップ

実行モードを組立工程に設定する

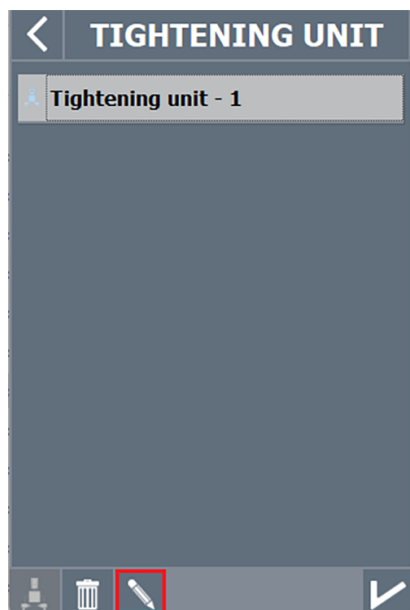
1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [構成] > [締め付けユニット]



2. リストから締め付けユニットを選択します
3. 編集するにはこのアイコンを押します:



4. 実行モードで [組立工程] を選択します

TIGHTENING UNIT

Total tools **1**

Name: **AXON**

Comment:

Running mode: **Assembly process**

Pset source: **Front panel**

☐ Store identifier in results enabled
☐ Execute identifier enabled
☒ Store run reverse results
☐ Store batch increment results
☒ Selecting new AP aborts running AP
☐ Wait for report acknowledgement

General

✓

5. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



組立工程の実行

- ① 別の Pset または組立工程を選択するには、このページを参照してください

1. 組立工程にアクセスするには、次のアイコンを選択します:



AXON

Tool

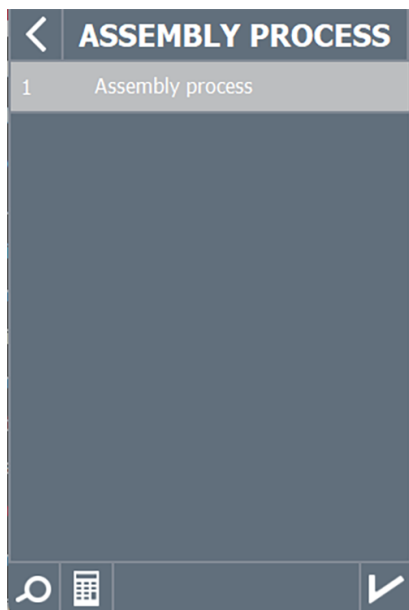
N.m

Deg

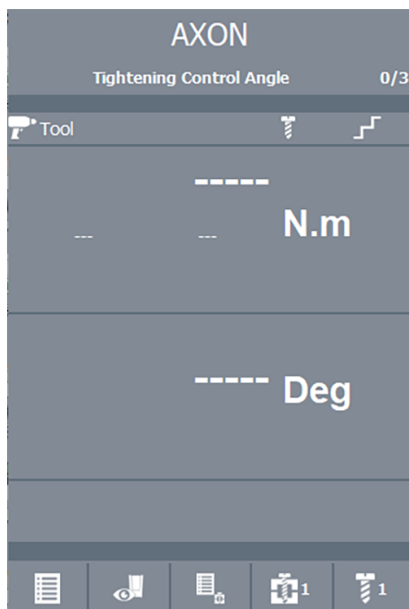
STOP

0

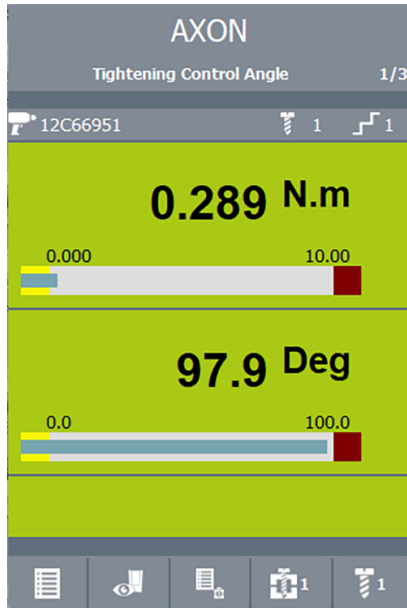
2. リストから [組立工程] を選択します。



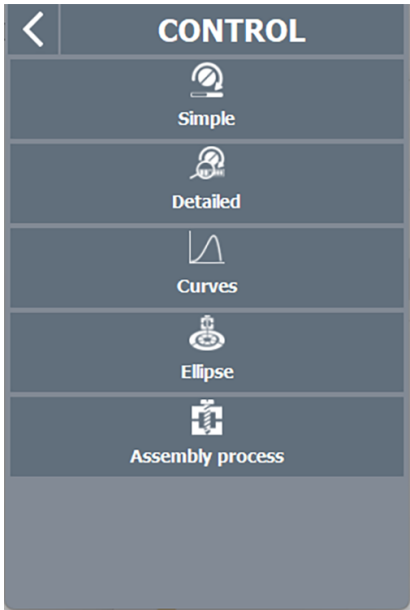
これで、ツールは **Pset 1** を使用して組立工程 1 を実行する準備が整いました。



3. 組立工程を実行するには、ツールのトリガを押します。
デフォルトでは、シンプルビューが表示されます



4. 他の表示可能なビューを表示するには、次のアイコンを選択します:



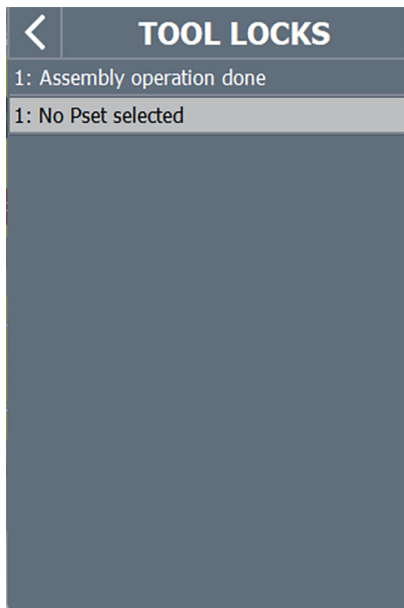
楕円ビュー



組立工程表示



5. このアイコンをクリックするとツールがロックされている理由が表示されます。



CVI Config を使用した eBUS アクセサリのセットアップ

USB-CAN アダプタキットを使用 (品番: 6158136800)、**AXON** は、すべての Desoutter eBUS アクセサリと互換性があります。

品目	部品番号
入出力拡張器	6159360740
ソケットトレイ	6159360710
ビットトレイ	6159360800
オペレーターパネル	6159360720
スタックライト (積層式信号灯)	6159360730

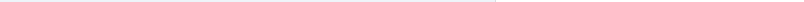
USB から CAN アダプタへの USB コネクタは、AXON DRIVE USBにのみ接続してください。



アクセサリの最大数は 15 に、最大消費電力は 1 A に制限されています。「eBUS アクセサリの消費電力」を参照してください。

使用方法によっては、複数のアクセサリのデイジーチェーンを作成できます。アクセサリのタイプによっては、1 つまたは複数のパワーインジェクタが必要になる場合があります。

例: CVI Config で eBUS I/O EXPANDER を使用するには、AXON 構成で、eBUS アダプタを USB 機器として宣言します。



CVINET ウェブデータベースへの結果の送信

1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [システム] > [周辺機器] > **CVINET**

CVInet の設定は以下のページにあります:

- 設定
- データ収集

2. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



Fieldbusのセットアップ

ユーザーマニュアルをご覧ください(印刷物:6159929610) <https://www.desouttertools.com/resource-centre> で入手可能です。

操作手順

もう一つの **Pset** または組立プロセスを選択する

1. 組立工程モードで、使用可能な組立工程のリストを表示するには、次のアイコンを押します:



2. **Pset** モードで、使用可能な **Pset** のリストを表示するには、次のアイコンを押します:



3. リストから [**Pset**] または [組立工程] を選択するか、詳細な説明を表示するには、次のアイコンを押します:



4. デジタル キーボードに **Pset** または組立工程番号を直接入力するには、次のアイコンを押します:



5. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



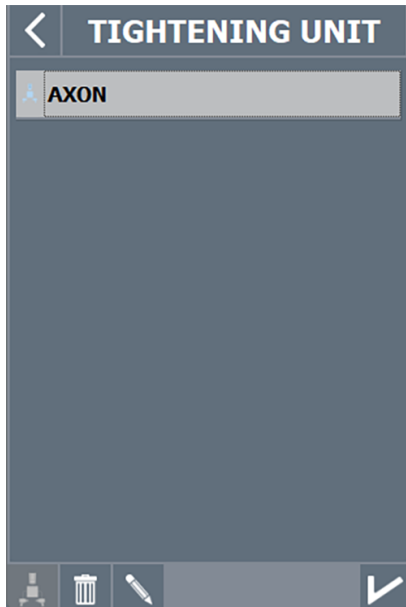
曲線を取得して読み取る方法

曲線の表示方法

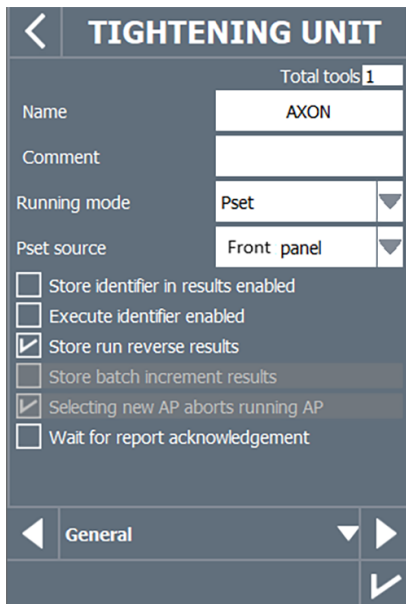
1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [構成] > [締め付けユニット]



2. リストにあるTightening unit (締め付け部位)を選択します。
3. 編集するにはこのアイコンを押します:



- 結果**496**のトルク値を押します。
線画グレーに変わります。

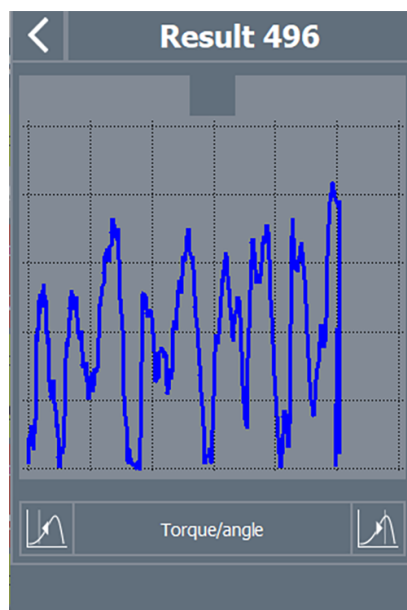
RESULTS

Nb results: 496

✓ 496	18/01/2024	17:09:16	
1	0.208	99.6	
✗ 495	18/01/2024	17:09:15	
1	0.159	78.0	
✓ 494	18/01/2024	17:09:14	
1	0.276	99.3	
✗ 493	18/01/2024	17:09:14	
1	0.280	51.7	
✓ 492	18/01/2024	17:09:13	

☐ Filter

- このアイコンを押すと曲線が表示されます:



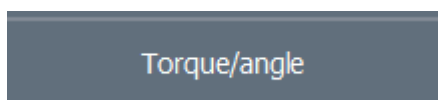
- このアイコンを押すと最後の値に行きます:



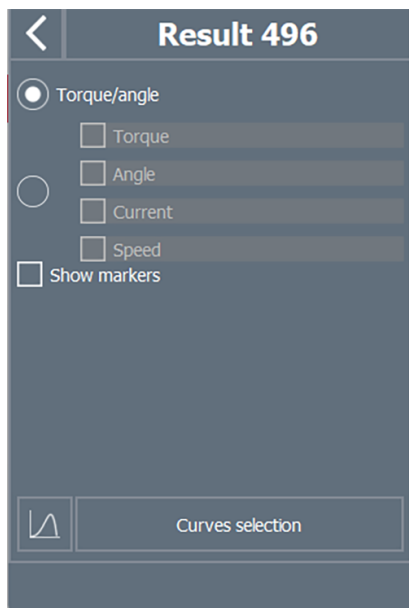
- このアイコンを押すと最初の値に行きます:



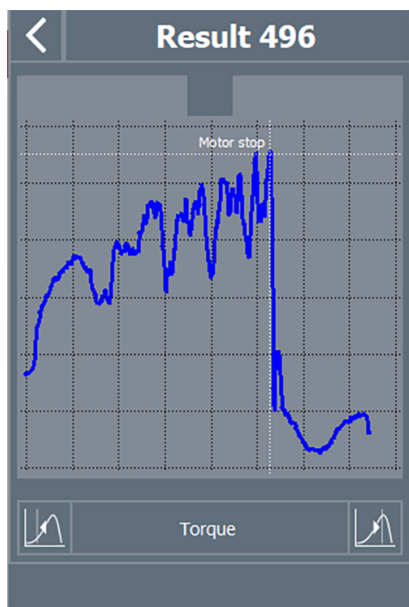
- 結果に関する詳細情報を表示するには、次の領域を押します:



4. 曲線が表示される度に既定値としたい値を押します



5. [曲線の選択] を押して、選択を確定します。
6. マーカーを表示のチェックマークをオンにします。例:

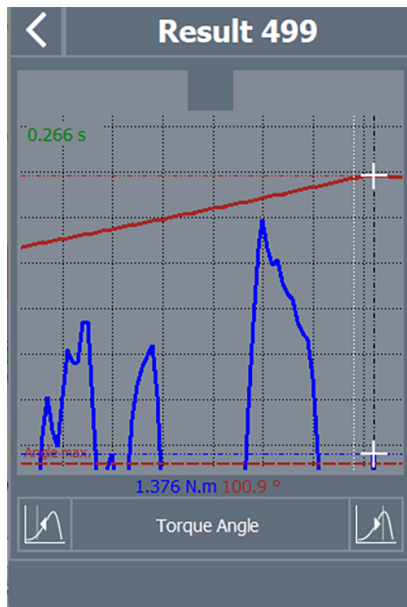


曲線を拡大する方法

1. 左上から右下にスライドさせて特定の領域を拡大表示します。



2. 左上から右下にスライドさせて特定の領域を拡大表示します。



3. 元の画面に戻るには任意の場所を押します。

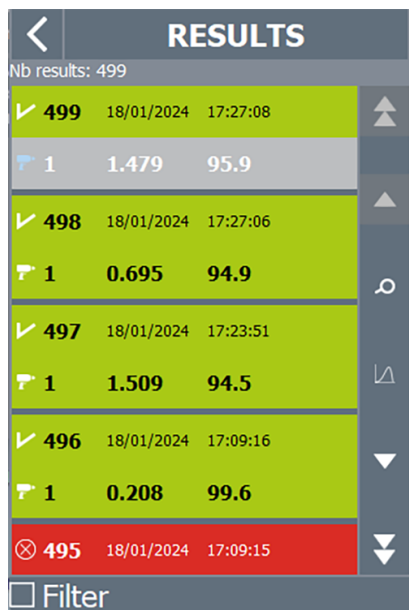
結果の表示方法と読み方

締め付け結果の表示

1. メインメニューを選択します:



2. 選択結果



Icon	Result Number	Date	Time	Unit	Value
✓	499	18/01/2024	17:27:08		
1	1.479		95.9		
✓	498	18/01/2024	17:27:06		
1	0.695		94.9		
✓	497	18/01/2024	17:23:51		
1	1.509		94.5		
✓	496	18/01/2024	17:09:16		
1	0.208		99.6		
✗	495	18/01/2024	17:09:15		

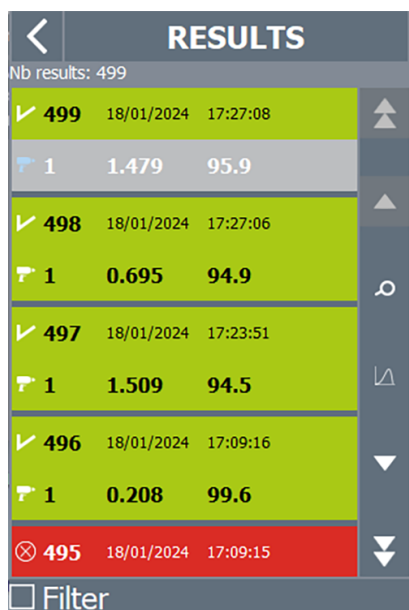
- ・ 緑色のラインの場合レポートの結果が **OK** であることを示します。
- ・ 赤のラインの場合レポートの結果が **NG** であることを示します。
- ・ 選択時にラインがグレーになった場合。
- ・ 結果当たり2本のラインがあります:
 - ・ 最初のラインは結果の番号と結果の日時を表示します
 - ・ 2 本目のラインは締め付け装置の番号とトルク/角度の値を表示します
- ・ Tightening unit (締め付け部位) 当たり最大20,000個の結果を保存できます。
- ・ 矢印でリストをスクロールします。
- ・ 最新の結果がリストの一番上に表示されます。
- ・ 結果の数は最上部に表示されます。

結果のフィルタリング

1. メインメニューを選択します:

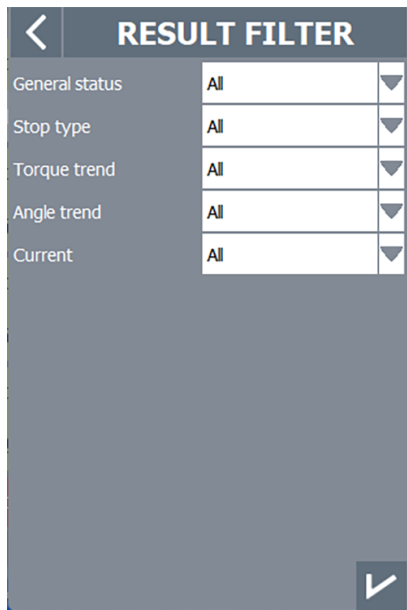


選択結果



Icon	Result Number	Date	Time	Unit	Value
✓	499	18/01/2024	17:27:08		
1	1.479		95.9		
✓	498	18/01/2024	17:27:06		
1	0.695		94.9		
✓	497	18/01/2024	17:23:51		
1	1.509		94.5		
✓	496	18/01/2024	17:09:16		
1	0.208		99.6		
✗	495	18/01/2024	17:09:15		

2. フィルターの選択



3. 矢印を使用して、次のすべてのフィルターの基準を表示します:

- ステータス一般
- すべて
- OK
- NG
- 緩め
- 角度値
- 停止のタイプ
- すべて
- 停止無し
- 過電流
- トリガのリリース
- 外部または内部の停止
- タイムアウト
- 目標達成
- トルク中止/角度/トルクレート最小/トルクレート最大
- 全体的角度最大
- スティックスリップ検出
- スリッポフ検出
- リヒット検出
- 降伏点到達
- トルク/角度/時間停止
- 締付具交換トルク制限値
- ハードウェア故障
- 不明

4. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



5. たとえば、すべての **NG** 結果フィルターを表示するように選択します

<

RESULT FILTER

General status

NOK

▼

Stop type

All

▼

Torque trend

All

▼

Angle trend

All

▼

Current

All

▼

✓

<

RESULTS

Nb results: 499

⊗ 495	18/01/2024	17:09:15	▲
🔍 1	0.159	78.0	
⊗ 493	18/01/2024	17:09:14	▲
🔍 1	0.280	51.7	🔍
⊗ 491	18/01/2024	17:09:12	
🔍 1	0.166	33.6	📈
⊗ 489	18/01/2024	17:09:10	▼
🔍 1	0.215	37.3	
⊗ 487	18/01/2024	17:09:08	▼

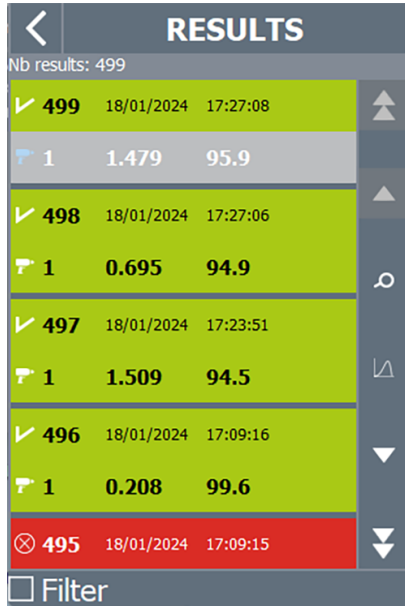
Filter

結果情報の表示

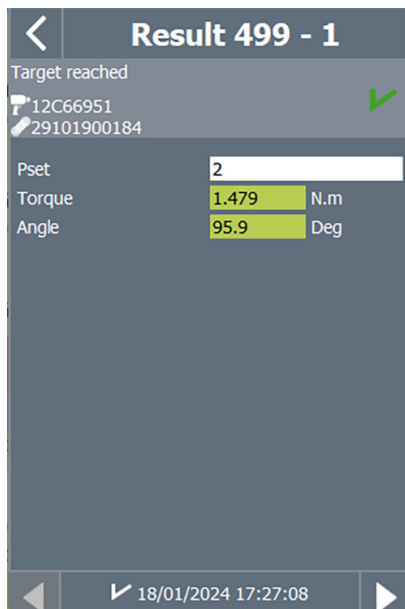
1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: **結果**



2. 結果を選択して、このアイコンをタップします:



次の結果が表示されます:

- 停止
- ソース
- ツールのシリアル番号
- Pset number (Pset 番号)
- トルク値
- 角度値

3. このアイコンを押して次の結果を表示します:



サービス

機能について

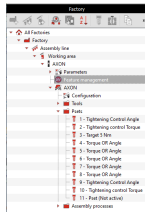
機能のステータスを読む

ステータス	説明
非アクティブ	この機能は締め付けユニットの設定で構成されますが、[現在の構成]ペインでは有効化されません。
アクティブ	この機能は締め付けユニットの設定で構成され、かつ[現在の構成] ペインでアクティブになります。
利用可能	この機能は、締め付けユニットの設定ではこれ以上構成されず、[現在の構成] ペインでもアクティブではありません。

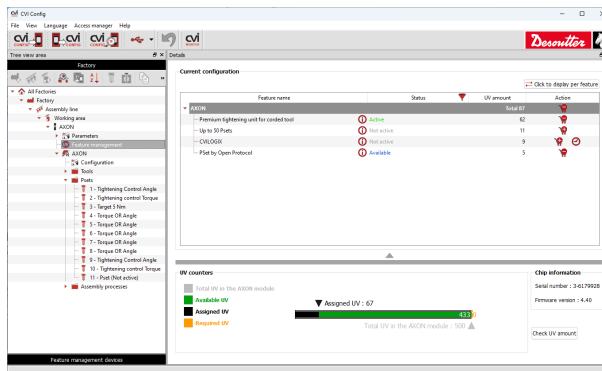
機能の追加

次の手順は、どの種類の機能にも有効です。ここで説明する例は、「最大50 Pset」という機能を追加する方法です。

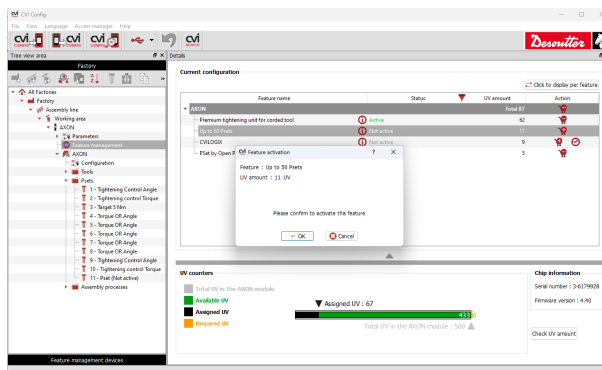
1. CVI Config で AXON を選択します。
2. 10 個の Pset を作成します。
3. [締め付けユニット - 1] を選択します。
4. さらに 1 個の Pset を加えます。
5. Pset 11 が有効でないことを確認します。



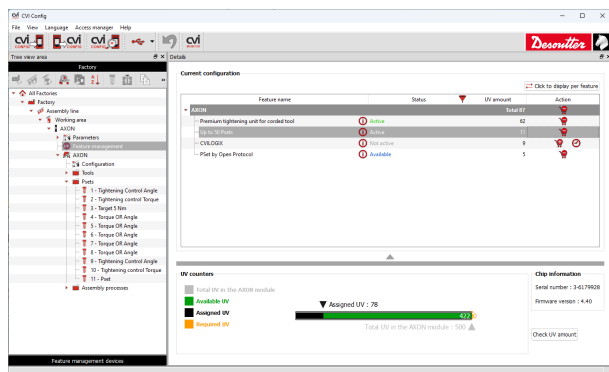
6. ツリービューに移動し、[機能管理] をクリックします。



7. [機能] > [最大 50 Pset] を選択し、[+] ボタンを押して機能を有効にします。



- 機能が承認されるとすぐに、次の内容が表示されます。 - Pset 11 が有効 - 割り当てられた UV の数に機能 UV が追加されました。



バックアップデータの保存方法

USB キーに結果を保存する

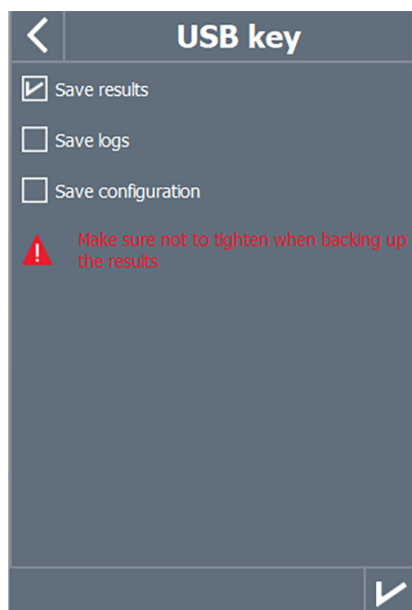
- ① 結果のバックアップ中に締め付けを行っていないことを確認してください。

1. モジュールか AXON DRIVE に USB キーを差し込みます。
2. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [システム] > [USB キー] > [保存]

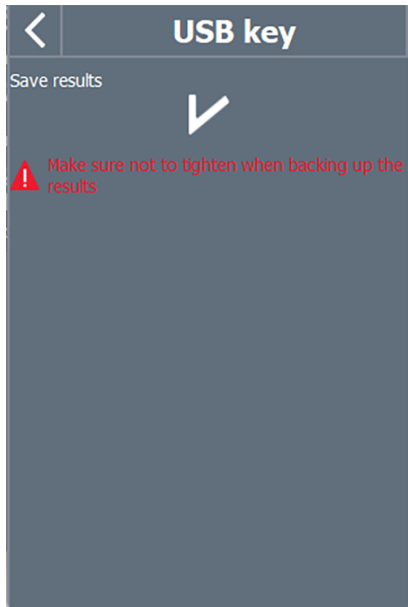
3. [結果を保存する] チェックボックスをオンにします。



4. 設定を検証するには、次のアイコンを押します:



すべての結果が USB キーに保存されるとすぐにチェックマークが表示されます。



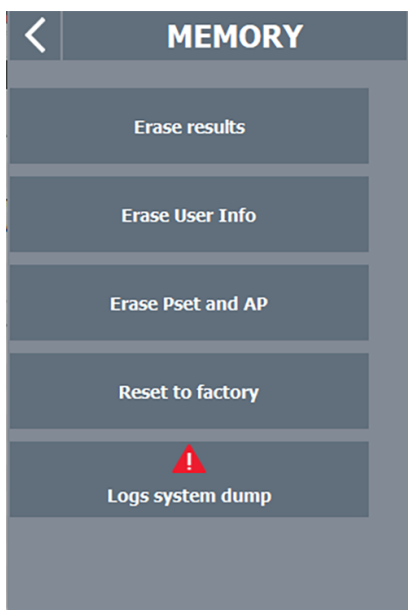
5. これで、USB キーを AXON から安全に取り外すことができます。

AXON DRIVE から結果を削除する

1. メインメニューを選択します:

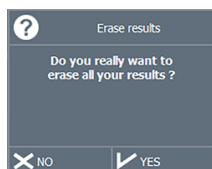


次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [システム] > [メモリ]



2. **[結果を消去]** を押します
ポップアップが表示されて確定を求めています。

3. [はい] または [いいえ] を押して選択を確定します



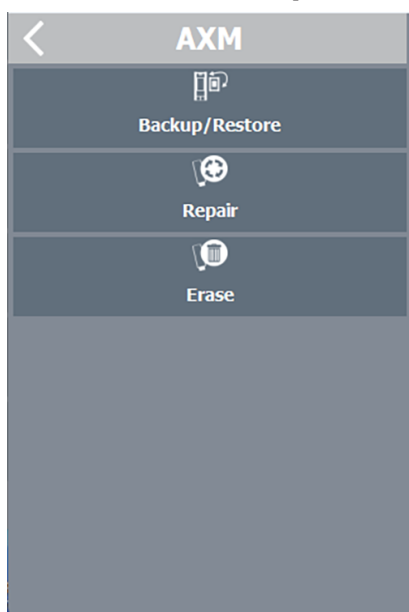
- ① [はい] を選択すると、AXON DRIVE からすべての結果が消去されます。

AXON MODULE から結果を削除する

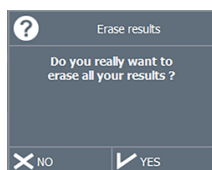
1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [AXM]



2. [消去] を押します
ポップアップが表示されて確定を求めてきます。
3. [はい] または [いいえ] を押して選択を確定します



- ① [はい] を選択すると、AXON MODULE からすべての結果が消去されます。

AXON 手動バックアップの実行

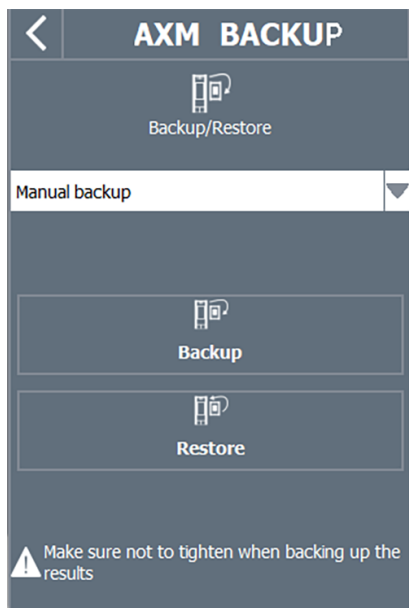
- ① バックアップ中は締め付けを行わないように注意してください

1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [AXM] > [バックアップ/復元] をタップします

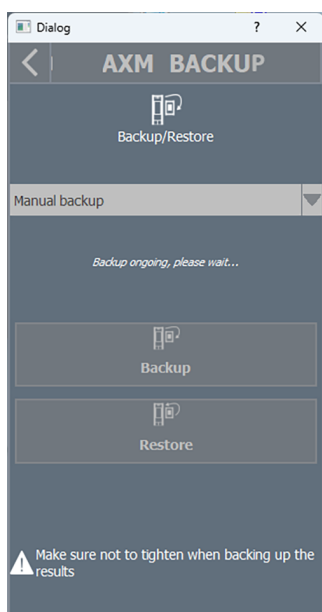
2. [手動バックアップ] を選択して、AXON MODULE 中で AXON DRIVE のデータバックアップを実行します



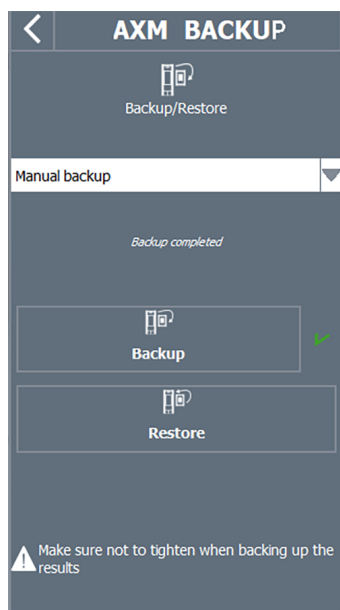
① バックアップ データ: 構成、結果、AXON ファームウェア。

3. [バックアップ] を押してプロセスを開始します

① バックアップ中は締め付けを行わないように注意してください



- バックアップが完了するとすぐにチェックマークが表示されます。



AXON 自動バックアップの実行

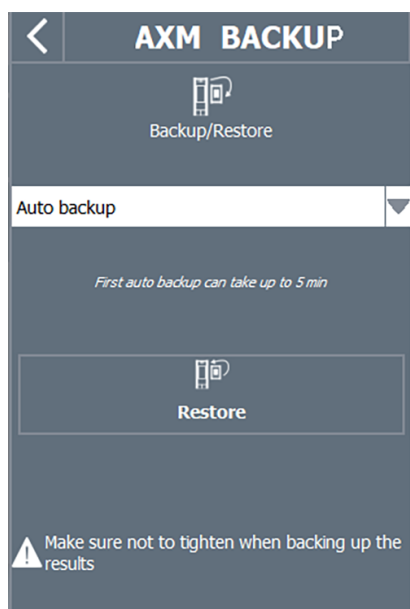
- ① 結果のバックアップ中に締め付けを行っていないことを確認してください。

- メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [AXM] > [バックアップ/復元] をタップします

- [自動バックアップ] を選択すると、各データ変更（構成、結果、AXON ファームウェア）がリアルタイムで保存されます。



ポップアップが表示されて確定を求めてきます。

- [はい] を押してプロセスを開始します

- ① 構成、結果、AXON ファームウェアが保存されます

最初の自動バックアップには最大 5 分かかることがあります。

これで、AXON データは AXON MODULE 内で自動的に複製されました。

AXON MODULE データを AXON に転送する

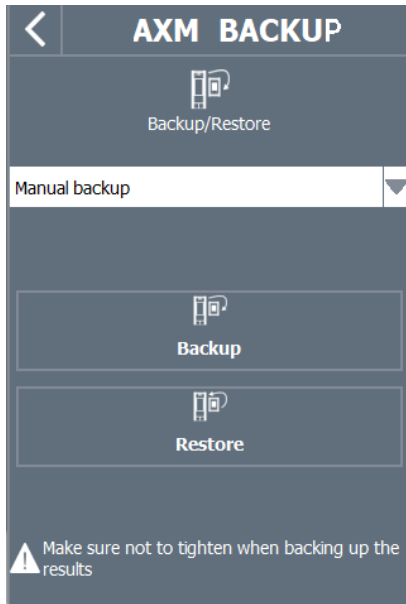
① バックアップ/復元中に締め付けを行っていないことを確認してください。

1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [AXM] > [バックアップ/復元]

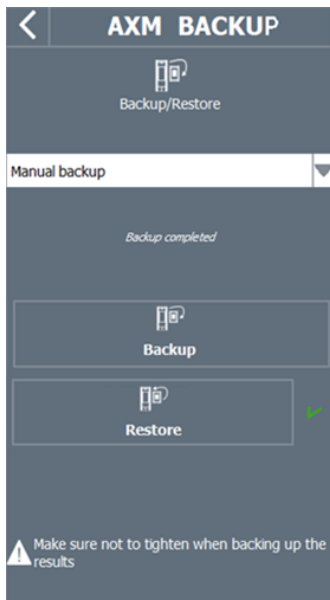
2. [手動バックアップ] を選択



3. AXON MODULE から AXON へのデータ転送を開始するには、[復元] を押してください

① 構成を復元すると、結果と AXON ファームウェアが更新されます

4. バックアップが完了するとすぐにチェックマークが表示されます



ログの自動的な保存

1. USB キーを最下部パネルに差し込みます。

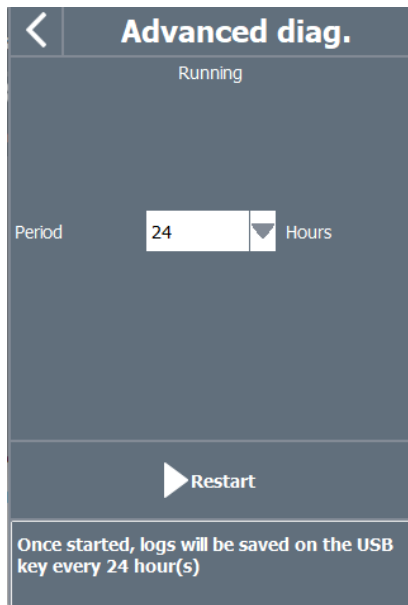
2. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [システム] > [USB キー] > [高度な診断]

3. 期間を時間単位で選択します:

- 1時間
- 2時間
- 6時間
- 12時間
- 24時間



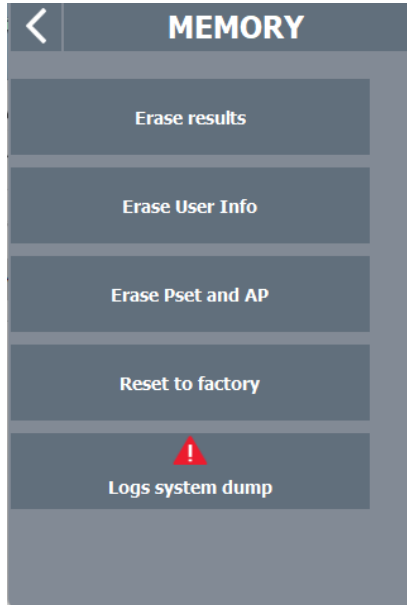
4. 開始すると、定義された期間ごとにログが **USB** に保存されます。

工場出荷時の設定にリセット

1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [システム] > [メモリ]



2. [工場出荷時の設定にリセット] を押します
① すべてのデータ (構成、Pset / AP、結果、曲線) が消去されます
3. ポップアップが現れて確定を求めてきます。
4. [はい] または [いいえ] を押して選択を確定します

ツールメンテナンス

ツールに関する情報の取得

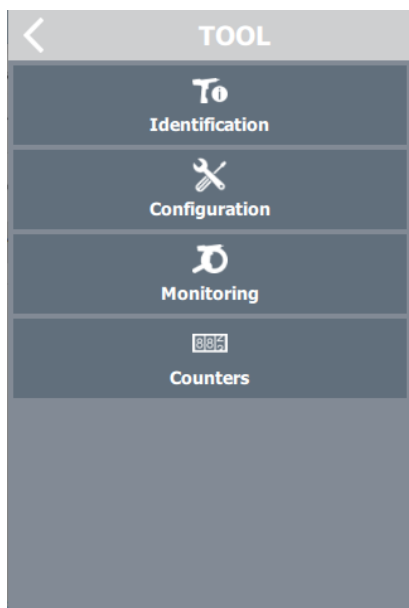
ツールメニューとそのサブメニューに表示される情報は読み取り専用です。

- ① ツールが接続されている必要があります。

1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [ツール]



2. ツールトリガを押してツールを起動します
3. [識別] を選択します

Manufacturer name	Desoutter
Model	EAD32-900
Serial number	12C66951
User comment	UserComment
Tool release	44
Tool max. torque	32.00 N.m
Tool max. speed	900 Rpm
Gear ratio	28.594
Tool max current	35 A

At the bottom, there is a navigation bar with 'Identification' in the center, a left arrow, a right arrow, and a checkmark icon on the far right.

次の要素がツールを識別します:

- メーカー名
- 型式
- シリアル番号
- ユーザーのコメント
- ツールリリース
- ツール最大速度
- ツール最高速度
- 変速比
- ツール最大電流

4. 例:

このアイコンを押して他のページを表示します:

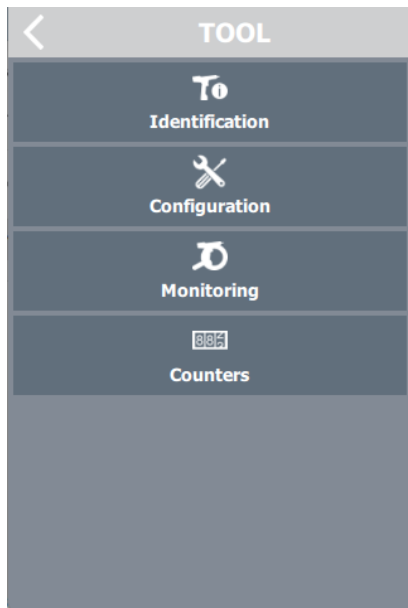
**ツールの特性:**

- ツールタイプ
- ツールファミリー
- 製造日
- モーターの種類
- アプリケーションのバージョン
- ハードウェアバージョン
- ブートローダーバージョン

例:

< IDENTIFICATION	
Tool type	Anglehead
Tool family	CVI3
Production date	07/11/2012
Motor type	EB4
Application version	2.4.1
HW Version	2
Boot loader version	1.1.2
< Characteristics >	
✓	

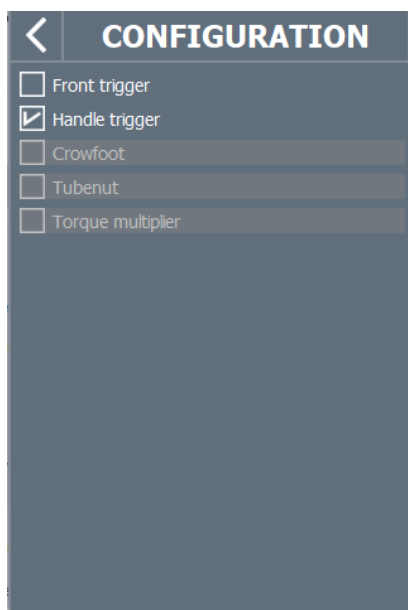
5. [ツール] メニュー (最初の説明を参照) から、[構成] を押します



[構成] メニューは使用されているトリガとツールに取り付けられているアクセサリをリストします:

- ハンドルトリガ
- フロントトリガ
- プッシュスタート
- クロウフット
- チューブナット
- Torque Multiplier
- バーコードリーダー
- 前面のライト
- I/O アクセサリ

例:



- ① ツール構成の変更は **Desoutter** 技術者のみが実施することが出来ます。変更後のツール校正は必須です。
詳細とサポートについては、**Desoutter** の担当者にお問い合わせください。

ツール校正のステータスのモニタリング

1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [ツール] > [モニタリング]

MONITORING	
Calibration value	20.49 N.m
Initial calibration value	32.00 N.m
Torque last calib. date	28/04/2016
Torque next calib. date	28/04/2017
Tightenings at calibration	10600
Torque/current factor	2.113

Transducer 1

2. 次の校正の日が来るとツールディスプレイにポップアップが現れて校正の実行を聞いてきます。

① 校正は **Desoutter** 技術者のみが実施することが出来ます。

詳細とサポートについては、**Desoutter** の担当者にお問い合わせください。

ツールカウンタのモニタリング

メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [ツール] > [カウンタ]

COUNTERS	
Partial counter	50090
Total counter	77700

Tool counters

- カウンタ合計数は製造日以来の最小トルクを超えた締め付けとリバースの回数を表示します。

- ・ カウンタ合計数は製造日以来の最小トルクを超えた締め付けとリバースの回数を表示します。

ツール温度のモニタリング

- ① ツールが接続されている必要があります。

メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [ツール] > [モニタリング]



- ① 温度アラームに達するとツールディスプレイにポップアップが現れます。モーターが熱すぎるためにツールがロックされました。

ツールが冷えるのを待ちます。

ときどきトリガを押して、ツールがまだロックされていることを確認します。

メンテナンスに関する注意事項

清掃

必要な場合、乾燥した布を使用して外部パネルをクリーニングします。

メンテナンス プログラム

製品サポートおよびメンテナンス ソリューションを含む **Tool Care** プログラムについては、当社までお問い合わせください。

スペアパーツ

分解図および予備部品のリストは <https://www.desouttertools.com/resource-centre> でご覧ください。

メーカーが同梱しているものではない予備部品を使用すると、パフォーマンスが低下する恐れがあります、またメンテナンスの向上が図れなかったり、振動レベルの不必要な増加を招いたり、メーカーの責任が免除されることになりかねません。

読んでからメンテナンスを行ってください

⚠ 警告 接続に伴う危険

ツールが予期せず作動したために重傷を負う恐れがあります。

- ▶ メンテナンス作業の前に、ツールを外してください。

資格を有する担当者でなければ、メンテナンスを実施することはできません。

標準のエンジニアリング プラクティスに従って実行し、システムの各種部品の分解および再組立を行う際には分解図を参照してください。

分解図に記されている次の指示を十分に注意してください。

注意：再組立を行う際には、正しい方向で締め付けてください。



左スレッド



右スレッド

再組立を行う場合：



推奨する接着剤を塗布します。



必要なトルクになるまで締め付けます。



必要なグリースまたはオイルで潤滑します。歯車やベアリングに過度のグリースを塗布しないでください。薄い皮膜で十分です。

稼働状態に戻す前の点検

機器を再稼働させる前に、主要な設定が変更されておらず、安全装置が適切に作動することを確認してください。

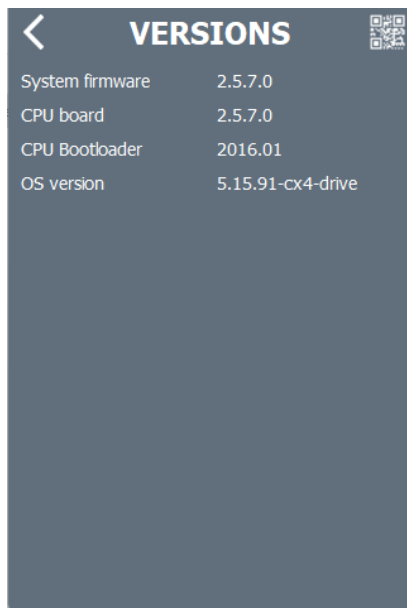
AXON ファームウェア

既存のシステムファームウェアの確認

1. メインメニューを選択します：



[メンテナンス] > [バージョン]



2. 終了するにはこのアイコンを押します：



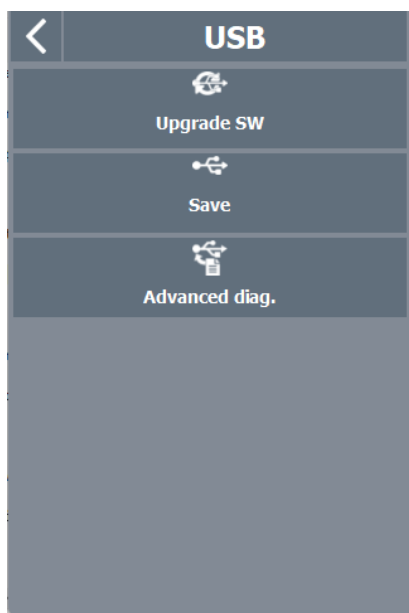
ファームウェアのアップグレード

① Desoutter の担当者に連絡して、ファームウェアの最新バージョンを入手します。

1. .zip ファイルを受信したら、ファイルを解凍し、USB キーのルートに「**AXON**」ファイルをコピー/貼り付けます
2. USB キーを **AXON** の最下部パネルにあるポートに差し込みます。
3. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [システム] > [USB キー]



ポップアップが表示されて確定を求めています。

4. [はい] または [いいえ] を押します

コントローラーが 2 秒間ビープ音を鳴らし、プロセスが開始します。

① コントローラーをオフにしないでください。自動的に再起動されるのを待ちます。

更新には数分かかります。アップグレードが完了すると、コントローラーの緑色の **LED** は点灯したままになります。

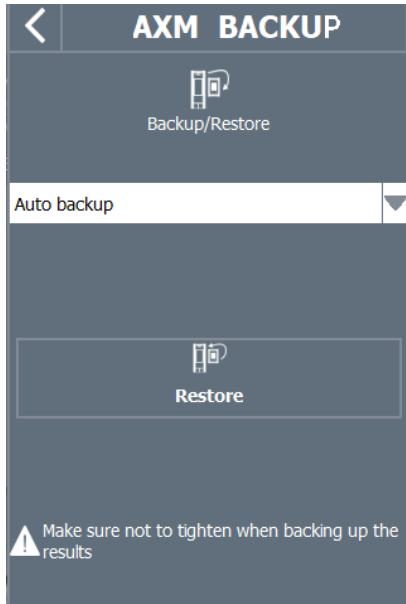
トラブルシューティング

既存の **AXON MODULE** を別の **AXON** で使用する

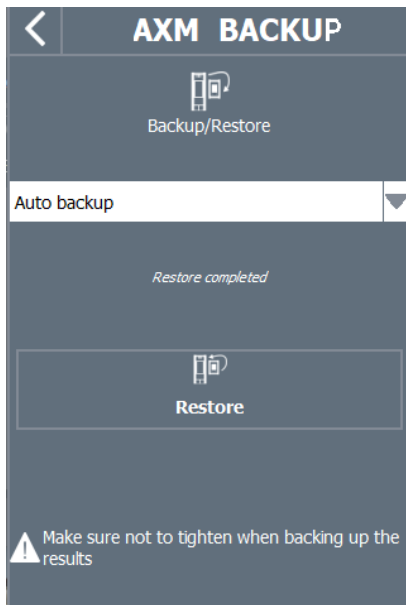
1. 「モジュールの取り付け [ページ 14]」の章を参照してください。
2. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [AXM] > [バックアップ/復元]



3. [復元] を押して、AXON の内容を上書きします。



① 復元操作では、AXON MODULE から AXON にデータが転送されます。構成、結果、AXON ファームウェアは AXON MODULE から取得されます。

4. AXON は自動的に再起動します。

ユーザー情報を使用したシステムの監視

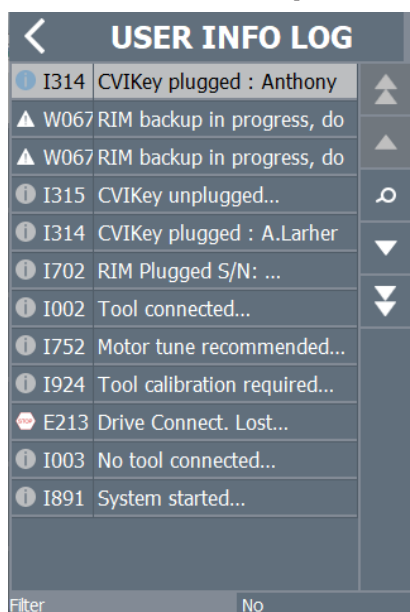
① ユーザー情報を使用してシステムによって実行されたすべての動作を監視・分析します。

例えば、ツールがペアリングされた場合、または Pset が変更された場合に、変更を確認することが出来ます。

1. メインメニューを選択します:



次に、以下を選択します: [メンテナンス] > [ユーザー情報ログ]



2. 直近のイベントは最上部に表示されます。
3. ログを選択すると詳細が表示されます。
4. 上下の矢印でリストをスクロールします。
5. [フィルター] のボックスにチェックマークを入れるとフィルターオプションが表示されます。
6. 警告エラーの全リストについては、このマニュアルの「ユーザー情報のリスト [ページ 71]」の章を参照してください

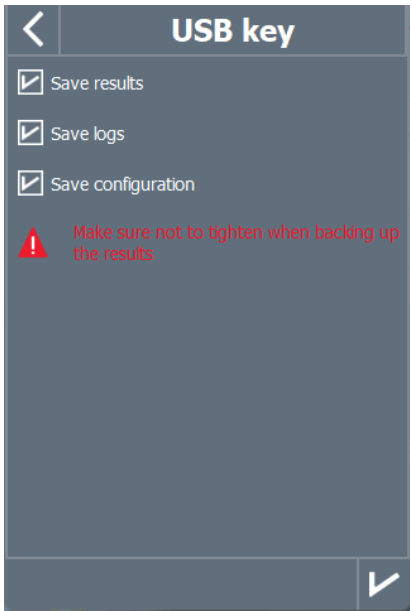
Desoutter サポートに送る情報

製品が正しく機能していないと思われる場合、または予期しない動作に遭遇した場合、**Desoutter** 担当者まで是非お問い合わせください。

その際、結果、ログ、構成を含んだ zip ファイルを担当者まで送信いただけるようお願いいたします。以下のとおりに進めてください:

1. USB キーを最下部パネルに差し込みます。
2. [システム] > [USB キー] > [保存] を選択します。

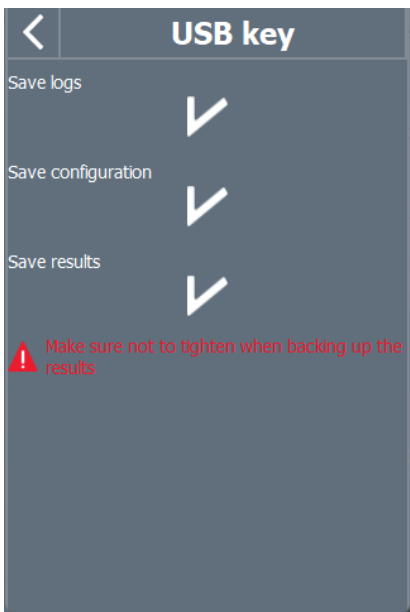
3. すべてのボックスにチェックマークを入れます。



4. このアイコンを選択して確定します:



5. すべてのファイルが USB キーに保存されるとすぐにこの画面が表示されます



- 6. USB キーを取り外してご使用のコンピューターに差し込みます。
- 7. USB キーのルートに行ってすべてのフォルダーを1つの zip にまとめます。
- 8. この zip ファイルを **Desoutter** 担当者までお送りください。

ユーザー情報のリスト

システム関連のユーザー情報のリスト

タイプ	色	説明	アクション
情報	白	情報提供用のみ。	アクション不要。
警告	オレンジ	ツールはロックされています。	メッセージをクリックしてメッセージをクリア(確認)し、ツールのロックを解除します。

タイプ	色	説明	アクション
エラー	赤	ツールはロックされています。	ツールのロックを解除してエラーメッセージをクリアするには、問題を解決する必要があります。

番号	説明	手順
I001	チューブナット開	1 - チューブナットツールが開いていることが検出されました。
I002	ツール接続	1 - ツールが接続されており、システムによって正しく認識されています。
I003	ツール接続なし	1 - ツールが接続解除されました。 2 - ツールが物理的に外れていない場合は、ツールケーブルを確認してください。
I015	拒否時のツールロック	1 - ツールはNG後に前方向にロックされています。2 - 「拒否オプションでロック」の機能選択（つまり、反転、緩め、入力）でツールのロックを解除します。
I016	Open Protocolによるツールロック	1 - ツールはOpen Protocolによってロックされています。 2 - オープンプロトコルを介して「ツールの有効化」メッセージを送信して、ツールのロックを解除します。
I017	緩め禁止	1 - 緩めは禁止されています。 2 - アセンブリアクションで緩めが無効化されています。 3 - バッチカウントタイプOK + NGが使用されます。
I021	最大再試行回数に達しました	1 - 最大再試行回数に達しました。 2 - ツールはロックされています。 3 - 実行中の組立工程を中止する必要があります。
I022	ロック待機ソケット	1 - ツールはロックされています。すべてのソケットを元に戻し、正しいソケットの組み合わせを持ち上げます。
I024	緩め禁止 XML	1 - 緩めはVWXMLプロトコルによって無効になっています。
I025	締め付け禁止 XML	1 - 締め付けはVWXMLプロトコルによって禁止されています。
I040	ツールオーバースピード	1 - モーター速度が最大値の130%を超えています。 2 - ツールのパラメータを確認してください（間違ったモータ調整パラメータ）。 3 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
I042	ジオポジショニングシステムによってロックされたツール	1 - ツールはジオポジショニングシステムによってロックされています。 2 - 定義された領域内でツールを動かしてツールのロックを解除します。
I043	チューブナットのメンテナンス	1 - チューブナットの設定を再構成する必要があります。 2 - 手順については、Desoutterの担当者までお問い合わせください。
I044	ジオトラッキング/ポジショニング学習モードが進行中	1 - ジオトラッキング/ポジショニング学習モード。
I049	アクセスが拒否されました	手順はありません。
I050	ペアリング用ツールの検出	手順はありません。
I051	ePOD 接続済み	ePOD 接続済み。
I052	ネットワークパラメータが正しくありません	ネットワークパラメータが正しくありません
I053	使用可能な締め付けユニットなし	使用可能な締め付けユニットなし
I054	ペアリング成功	手順はありません。
I055	eDOCKは既にシステムに存在します	手順はありません。

番号	説明	手順
I056	ePODの接続が解除されました	ePODの接続が解除されました
I057	ペアリングエラー	手順はありません。
I058	ジオトラッキングシステムによってツールがロックされました	<p>1 - ジオトラッキングシステムによってツールがロックされました。</p> <p>2 - 定義された領域内でツールを動かしてツールのロックを解除します。</p>
I059	新しいツールが検出されました	手順はありません。
I060	ツール同期が進行中	手順はありません。
I061	ExBC接続の競合	<p>1 - 2つの ExBCは同じネットワーク設定で構成されています。</p> <p>2 - 通信ポートとIPアドレスを確認してください。</p>
I100	ケーブル ID パラメータが無効です	<p>1 - ツールケーブルのパラメータが無効です。</p> <p>2 - ツールケーブルが Desoutter 認定の物であることを確認してください。</p> <p>3 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。</p>
I101	ケーブルIDが検出されませんでした	<p>1 - ツールケーブル通信エラー。</p> <p>2 - ツールケーブルが Desoutter 認定の物であることを確認してください。</p> <p>3 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。</p>
I102	ケーブルIDが認証されていません	<p>1 - ツールケーブル認証エラー。</p> <p>2 - ツールケーブルが Desoutter 認定の物であることを確認してください。</p> <p>3 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。</p>
I199	コンソールがアクティブ化されました	<p>1 - シリアルコンソールがアクティブ化されました。</p> <p>2 - 警告:このコンソールはデバッグ専用であり、製造には使用しないでください。</p>
I202	フィールドバス切断	<p>1 - PLCとのフィールドバス接続が切断されています。</p> <p>- PLC からのハートビートが受信されていません。</p> <p>- ケーブルが破損しているか、切断されています。</p> <p>- PLC がオフラインであるか、電源が入っていません。</p> <p>2 - フィールドバスの構成を確認してください。</p>
I204	ツールが検証されていません	<p>1 - ツールはI/Oによってロックされています。</p> <p>2 - I/O設定を確認してください: ツールのロックを解除するには、「ツールの検証」がアクティブである必要があります。</p>
I207	組み立て完了	<p>1 - 組み立て工程が完了し、ツールがロックされています。</p> <p>2 - 新しい組立工程を選択して、ツールのロックを解除します。</p>
I208	逆回転パラメータが無効です	<p>1 - 無効な逆回転設定:トルクまたは速度がツールの特性を上回っているか、ゆるめ戦略がサポートされていません。</p> <p>2 - 現在の工具特性でのPset設定を確認してください。</p> <p>3 - 最大回転数を減らします。</p>
I209	Pset無効パラメータ	<p>1 - ソフトウェア内部エラー。</p> <p>2 - Psetが破損しています。システムにもう一度転送してみてください。</p> <p>3 - エラーが解決しない場合は、Desoutter のサポート担当者までお問い合わせください。</p>
I215	電流の校正エラー	<p>1 - 電流の校正に失敗しました。</p> <p>2 - もう一度やり直してください。</p> <p>3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。</p>

番号	説明	手順
I225	エラー角度	<ol style="list-style-type: none"> 1 - ツールの通信エラー 2 - ツールとケーブル間の接続を確認してください。 3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。
I226	エラートルク	<ol style="list-style-type: none"> 1 - ツールの通信エラー ツールとケーブル間の接続を確認してください。 2 - もう一度やり直してください。 3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。
I234	フィールドバスの不一致	<ol style="list-style-type: none"> 1 - 構成で宣言されているフィールドバスモジュールは、システムに接続されているモジュールと同じではありません。
I237	無効なデータ	<ol style="list-style-type: none"> 1 - フィールドバスマッピングに含まれる項目が多すぎます。
I238	無効なアドレス	<ol style="list-style-type: none"> 1 - フィールドバスに影響を与えるデバイスアドレスが無効です。
I239	通信設定が無効です	<ol style="list-style-type: none"> 1 - フィールドバス通信設定が無効です。
I241	CVINET FIFOアラーム	<ol style="list-style-type: none"> 1 - CVINET FIFOがアラームしきい値に達したため、接続が失われました。 2 - イーサネットケーブルを確認してください。 3 - イーサネットの構成を確認してください。 4 - CVINETが正しく動作していることを確認してください。
I242	ToolsNet FIFOアラーム	<ol style="list-style-type: none"> 1 - ToolsNet FIFOがアラームしきい値に到達しました、接続は切断されました。 2 - イーサネットケーブルを確認してください。 3 - イーサネットの構成を確認してください。 4 - ToolsNetが正しく動作していることを確認してください。
I244	アクセサリが切断されました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - 指定されたアドレスのアクセサリがシステムのeBUSから切断されました。 2 - アクセサリケーブルを確認してください。
I245	待機レポート確認応答	<ol style="list-style-type: none"> 1 - 対応する入力でレポートを確認します。
I254	ドライブ通信エラー	<ol style="list-style-type: none"> 1 - ドライブ通信でエラーが検出されました。 2 - システムを再起動してください。 3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。
I259	リセット入力アクティブ	<ol style="list-style-type: none"> 1 - 「リセット」入力が有効です。 2 - 入力が「非アクティブ」に切り替わると、締め付けユニットがロック解除されます。
I261	IPMによってロックされています	<ol style="list-style-type: none"> 1 - IPMプロトコルがシステムをロックしました。 2 - IPMゲートウェイとの接続を確認してください。 3 - システムのIPM構成を確認してください。
I262	Open Protocol接続が失われました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - Open Protocol接続が失われました。
I263	ソケットトレイの競合	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この締め付けユニットでは、1つのPsetに複数のソケットの組み合わせを関連付けしないでください。
I264	ステップが多すぎます	<ol style="list-style-type: none"> 1 - Pset当たり、より多くのステップを可能にするために、ePOD3をシステムに接続してください。
I266	メッセージ:	ダイナミックテキストで受信した着信メッセージ。
I269	Psetが変更されました	手順はありません。
I271	外部ツール Pset選択済み	<ol style="list-style-type: none"> 1 - 「外部ツール Pset」を選択したため、ツールがロックされています。

番号	説明	手順
I275	無効なeCompass Pset	<p>1 - チェックツールはジャイロスコプ (eCompass) と互換性があります。</p> <p>2 - そうでない場合は、ジャイロスコプと互換性のあるツールを使用してください。</p> <p>3 - それ以外の場合は、Psetを編集してジャイロスコプの設定を削除してください。</p>
I310	識別子OK:	<p>1 - 識別子が受信され、受け入れられました。</p> <p>2 - 識別子が組立工程の開始条件と一致しています。</p>
I311	識別子NG:	<p>1 - 識別子が受信されました。</p> <p>2 - 識別子が組立工程の開始条件と一致しません。</p>
I312	アクセスの期限切れ	<p>1 - USBキーのアクセス権を読み取ることができません。</p> <p>2 - キーを抜き取って、もう一度挿入してください。</p> <p>3 - 問題が解決しない場合、アクセス権ファイルは破損している恐れがあります。</p> <p>4 - 担当の「CVI Key」管理者までご連絡ください。</p>
I313	アクセスが無効です	<p>1 - USBキーのアクセス権を読み取ることができません。</p> <p>2 - キーを抜き取って、もう一度挿入してください。</p> <p>3 - 問題が解決しない場合、アクセス権ファイルは破損している恐れがあります。</p> <p>4 - 担当の「CVI Key」管理者までご連絡ください。</p>
I314	CVIKeyが差し込まれています	手順はありません。
I315	CVIKeyが差し込まれていません	手順はありません。
I316	バーコードが失われました	手順はありません。
I400	既定のネットワーク構成	<p>1 - ネットワーク構成はデフォルトに設定されています。</p>
I401	ネットワーク構成エラー	<p>1 - ネットワーク構成に失敗しました。</p> <p>2 - 設定を確認してください。</p> <p>3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。</p>
I500	CVILOGIXのユーザー情報	CVILOGIXプログラムによって生成されたメッセージ。
I503	CVILOGIX	<p>1 - ツールはCVILOGIXによってロックされています。</p> <p>2 - CVILOGIXプログラムの状態を確認してください。</p> <p>3 - ePODがシステムに差し込まれていることを確認してください。</p>
I700	eWalletが差し込まれています	eWalletが差し込まれています
I701	eWalletが差し込まれていません	<p>1 - eWalletのプラグが差し込まれていません。</p> <p>2 - キーを抜き取って、もう一度挿入してください。</p> <p>3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。</p>
I702	RIMが差し込まれていません	RIMが差し込まれていません
I703	RIMが差し込まれていません	RIMが差し込まれていません
I888	システムソフトウェアが更新されました	手順はありません。
I889	システムソフトウェアが更新されました	手順はありません。
I891	システムが起動しました	手順はありません。
I899	ダウングレード不可	<p>1 - このバージョンではソフトウェアのダウングレードはできません。</p> <p>2 - USBキーのソフトウェアイメージのバージョンを確認してください。</p> <p>3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。</p>

番号	説明	手順
1900	ソフトウェアのアップデートに失敗しました	<p>1 - ソフトウェアのアップグレードに失敗しました。</p> <p>2 - USB キーを抜き取らないでください。システムを再起動しないでください。</p> <p>3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。</p>
1901	ソフトウェアが見つかりません	<p>1 - ソフトウェアのアップグレードに失敗しました。ソフトウェアイメージが無効です。</p> <p>2 - ご使用のUSBキーを確認してください。ルートディレクトリにあるイメージは1つだけである必要があります。</p>
1902	ソフトウェアが無効です	<p>1 - ソフトウェアのアップグレードに失敗しました。ソフトウェアイメージが無効です。</p> <p>2 - ソフトウェアイメージを削除して、もう一度コピーしてください。</p> <p>3 - 別のUSBキーをお試してください。</p> <p>4 - 詳細情報については、Desoutterの担当者にお問い合わせください。</p>
1903	ソフトウェアアップデートがありません	<p>1 - ソフトウェアアップデートが使用できないか破損しています。</p> <p>2 - 詳細情報については、Desoutterの担当者にお問い合わせください。</p>
1904	バックアップが無効です	<p>1 - 「パラメータの保存」ユーティリティが使用できません。</p> <p>2 - 詳細情報については、Desoutterの担当者にお問い合わせください。</p>
1905	USB キーがいっぱいです	<p>1 - USBキーがいっぱいです。すべてのデータが保存されませんでした。</p> <p>2 - 古いバックアップファイルを削除して、もう一度やり直してください。</p>
1906	パラメータの保存に失敗しました	<p>1 - バックアップ中にエラーが発生しました。データが保存されませんでした。</p> <p>2 - キーの空き領域を確認し、ファイルを削除してからやり直してください。</p> <p>3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。</p>
1907	USB ポートが正しくありません	<p>1 - USBデバイスが正しくないポートに接続されています。</p> <p>2 - ご使用のデバイスがUSBキーの場合は、USBフロントポートに差し込んでください。</p> <p>3 - ご使用のデバイスがUSBバーコードリーダーまたはキーボードの場合は、一番下のUSBポートに差し込んでください。</p>
1908	HIDデバイスが多すぎます	<p>1 - システムに接続されているUSBデバイス(バーコードリーダーまたはキーボード)が多すぎます。</p> <p>2 - すべてのデバイスを取り外し、一番下のUSBポートにのみ再度差し込んでください。</p>
1909	HIDデバイスエラー	<p>1 - ご使用のUSBデバイスはシステムによってサポートされていません。</p> <p>2 - USBバーコードリーダーとUSBキーボードのみがサポートされています。</p> <p>3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。</p>
1910	プログラム保存エラー	<p>1 - フロントパネルにUSBキーを差し込みます。</p> <p>2 - USBキーの空き容量を確認し、古いバックアップを削除してからやり直してください。</p>
1911	プログラム読み込みエラー	<p>1 - フロントパネルにUSBキーを差し込みます。</p> <p>2 - .zip ファイルが見つかりませんでした。正しいディレクトリにあることを確認してください。</p>

番号	説明	手順
I912	バックアップに失敗しました	1 - ePODの接続を確認してください。 2 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
I913	復元に失敗しました	1 - ePODの接続を確認してください。 2 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
I914	メンテナンスは進行中です。	メンテナンスは進行中です。
I917	アクセサリ構成エラー	1 - アクセサリの構成が正しくありません。 2 - 関連付けられている要素とイベントの種類を確認してください。
I920	システムリセット	ePOD自動バックアップをもう一度構成する必要があります。
I921	Pset 実行が許可されていません	1 - 使用済み機能の許容量を確認してください。 2 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
I923	追加のトランスデューサオフセット障害	1 - 追加のトルクセンサーからのオフセット値が範囲外です。 2 - 機械的な制約なしにツールを再起動します。 3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。
I924	ツールの校正が必要です	1 - ツールの校正を実行します。
W041	未承認のツール	1 - システムに接続されているツールは承認されていません。 2 - バッテリーツールの最大数に達したか、関連付けられた締め付けユニットが存在していません。 3 - ePOD/RIMの接続と容量を確認してください。
W201	RTC電池を交換してください。	1 - 「リアルタイムクロック」バックアップバッテリーを交換する必要があります。
W214	短絡	1 - シリアル周辺機器のデフォルト。 2 - 切断して再接続します。 3 - シリアル周辺機器を確認してください。
W219	トリガー安全障害	1 - 駆動部のハードウェア障害。 2 - 安全上の問題。 3 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
W220	ハードウェアトリップ	1 - 駆動部のハードウェア障害。 2 - 安全上の問題。 3 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
W229	駆動部PWMエラー	1 - ソフトウェア障害。 2 - システムを再起動してください。 3 - それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。
W246	同期I/O問題	1 - 同期入力でエラーが検出されました。 2 - I/Oの構成を確認してください。 3 - 同期ケーブルを確認してください。
W250	Psetが破損しています	1 - Psetが正しく定義されていません。 2 - Psetを確認してください。
W253	正しくないツールID	1 - Psetが正しく定義されていません。 2 - Psetで宣言されたツールの1つは、締め付けユニットの一部ではありません。 3 - Psetを確認してください。
W257	リモートスタートエラー	1 - ツールトリガーが正しく引かれていることを確認してください。
W258	校正にはPsetモードが必要です	1 - 工具を校正するには、締め付けユニットはPsetモードでなければなりません。 2 - 締め付けユニットモードを「Pset」モードに変更してください。
W276	データベースエラー	1 - データベースにアクセスできませんでした。 2 - データベースをクリアしてみてください。 3 - それでも問題が解決しない場合、Desoutterのサポート担当者までご連絡ください。

番号	説明	手順
W726	Desoutterプロトコル:デモモードの有効期限が切れました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
W727	認証されていないDesoutterMIDs	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
W735	Fordプロトコル:デモモードの有効期限が切れました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
W736	Ford プロトコルがアクティブではありません	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
W741	CVILOGIX:デモモードの有効期限が切れました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
W742	CVILOGIX が非アクティブ	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
W743	最大50Pset :デモモードの有効期限が切れました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
W744	最大250Pset :デモモードの有効期限が切れました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
W745	最大50AP :デモモードの有効期限が切れました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
W746	最大250AP :デモモードの有効期限が切れました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
W501	CVILOGIXのユーザー情報	CVILOGIXプログラムによって生成されたメッセージ。
W600	システムが切断されました	<ol style="list-style-type: none"> 1 - システムが切断されています。 2 - ネットワークケーブルを確認してください。
W601	結果がNG	結果 NG です。
W925	RIMの更新が進行中	1 - RIMの更新が完了するまでお待ちください。
W926	RIM 情報の不整合	1- RIMの情報を修正するためにファームウェアのアップグレードを実行してください。
E006	ローターロック済み	<ol style="list-style-type: none"> 1 - ツールを交換してください。 2 - 破損したツールは、メンテナンスを必要とします。
E013	ツール接地の不良	<ol style="list-style-type: none"> 1 - 相間または相接地の短絡。 2 - ツールの接続を外します。サポートについては、Desoutter の担当者にお問い合わせください。
E014	トルクパワーデフォルト	<ol style="list-style-type: none"> 1 - トルクセンサーが正しく供給されていません。 2 - ツールのメンテナンスが必要です。それでも問題が再発した場合は、Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。

番号	説明	手順
E019	ツール通信エラー	1 - ツールの通信エラー 2 - ツールとケーブル間の接続を確認してください。それでも問題が再発した場合は、 Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。
E020	ツールLEDエラー	1 - ツールLEDが正しく供給されていません。 2 - ツールを外して再接続します。それでも問題が再発した場合は、 Desoutter サポート担当者までお問い合わせください。
E023	サポートされていないツール	1 - システムに接続されているツールはサポートされていません。 2 - Desoutter のサポート担当者に連絡してください。
E200	急停止！	1 - 急停止が作動しました。 2 - Phoenix コネクタを確認してください。
E213	駆動部との接続が失われました	1 - 駆動部との接続が切れました。 2 - システムを再起動します。 3 - それでも問題が解決しない場合は、 Desoutter サポート担当者までご連絡ください。
E217	駆動部が無効です	1 - 外部電源によって駆動部が無効化されています。 2 - Desoutter のサポート担当者に連絡してください。
E218	駆動部電源障害	1 - 駆動部のハードウェア障害。 2 - 安全上の問題。サポートについては、 Desoutter の担当者にお問い合わせください。
E221	駆動部のチェックエラー	1 - 駆動部のハードウェア障害。 2 - 安全上の問題。サポートについては、 Desoutter の担当者にお問い合わせください。
E222	システムが熱すぎます	1 - ヒートシンクが熱くなりすぎています。 2 - システムを冷まします。
E230	DCバス高	1 - 最大電流を超えています。DCバス電圧が高くなっています。 2 - Desoutter のサポート担当者に連絡してください。
E231	DCバスが低すぎます	1 - 電源障害。DCバス電圧が低くなっています。 2 - Desoutter のサポート担当者に連絡してください。
E232	エラーIDFieldbus	1 - システムに接続されているFieldbusモジュールは、認定された Desoutter モジュールではありません。 2 - 詳細情報については、 Desoutter の担当者にお問い合わせください。
E233	CVINET FIFO がいっぱいです	1 - CVINET FIFOがいっぱいです。接続が失われました。 2 - イーサネットケーブルを確認してください。 3 - イーサネットの構成を確認してください。 4 - CVINETが正しく動作していることを確認してください。
E236	ToolsNet FIFO がいっぱいです	1 - ToolsNet FIFOがいっぱいです。接続が失われました。 2 - イーサネットケーブルを確認してください。 3 - イーサネットの構成を確認してください。 4 - ToolsNetが正しく動作していることを確認してください。
E240	XMLが許可されていません	1 - 選択されたXMLプロトコルは承認されていません。 2 - ePODの特性を確認してください。
E243	PFCSは許可されていません	1 - 選択されたPFCSプロトコルは許可されていません。 2 - ePODの特性を確認してください。
E247	XMLバージョンの競合	1-アウディ/VW XML プロトコルバージョンで競合が検出されました。 2-システムとマスタPC/PLC間のバージョンの整合性を確認します。

番号	説明	手順
E248	SAS 注文に失敗しました	1 - フィールドバスSASの注文に失敗しました。 2 - RRG1、SIOなどの値を確認してください。
E249	XML PRG 0	1- PRG値0がFieldbusによって設定されています。
E255	ドライブのチョークが熱すぎます	1 - パワーエレクトロニクスが熱くなっています。 2 - システムを冷まします。
E256	モーターが熱すぎます	1 - モータの最高温度に達したため、工具がロックされています。 2 - ツールは、モーターの温度が通常の値に戻るまでロックされたままになります。
E260	IPM が承認されていません。	1 - 選択されたIPMプロトコルは承認されていません。 2 - ePODの特性を確認してください。
E265	複数の締め付けユニットで使用可能なソケット	1 - 競合を解決するためにソケットの組み合わせを再構成してください。
E268	CVINET に互換性がありません	1- CVINET WEB ソフトウェアを更新してください。
E277	ハーフ DC バス電圧が範囲外です	1 - ハーフ DC バスの電圧が範囲外です。 2 - システムの電源を切ります。少なくとも30秒待ってください。システムの電源をオンにして、再試行してください。 3 - 問題が再度発生した場合は、ドライブを変更して再試行してください。 4 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
E278	プリロードされたBUSコンデンサ不良	1 - バスコンデンサが正しくプリロードされていません。 2 - システムの電源を切ります。少なくとも30秒待ってください。システムの電源を入れます。 3 - 問題が再度発生した場合は、ドライブを変更して再試行してください。 4 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
E280	結果が保存されていません	1 - 締め付けの結果をePODで持続することが出来ませんでした。 2 - システムの電源を切ります。少なくとも30秒待ってください。システムの電源を入れます。 3 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
E502	CVILOGIXのユーザー情報	CVILOGIXプログラムによって生成されたメッセージ。
E704	UVが不足しています	1 - 構成のUV量がRIMで使用可能なUVsの数よりも大きくなっています。 2 - UVsをこのRIMに割り当ててください。 3 - 詳細情報については、Desoutterの担当者にお問い合わせください。
E705	デモUVが不足しています	1 - 構成のdemo UV量がRIMで使用可能なdemo UVsの数よりも大きくなっています。 2 - デモUVsをこのRIMに割り当ててください。 3 - 詳細情報については、Desoutterの担当者にお問い合わせください。
E706	UV/デモUVが不足しています	1 - 構成のdemo UV量がRIMで使用可能なdemo UVsの数よりも大きくなっています。 2 - デモUVsをこのRIMに割り当ててください。 3 - 詳細情報については、Desoutterの担当者にお問い合わせください。
E711	締め付けユニット:デモモードが期限切れです	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E712	締め付けユニットがアクティブではありません	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。

番号	説明	手順
E717	最大50Pset : デモモードの有効期限が切れました	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E718	最大250Pset : デモモードの有効期限が切れました	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E719	最大50AP : デモモードの有効期限が切れました	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E720	最大250AP : デモモードの有効期限が切れました	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E721	最大 50のPset : 非アクティブ	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E722	最大 250のPset : 非アクティブ	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E723	最大 50のAP : 非アクティブ	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E724	最大 250のAP : 非アクティブ	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E729	PFCS: デモの期限切れ	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E730	PFCS が非アクティブ	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E732	VWXML: デモの期限切れ	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E733	VWXML が非アクティブ	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E738	IPM: デモの期限切れ	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E739	IPM が非アクティブ	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E890	デバイスソフトウェアエラー	-

番号	説明	手順
E915	バージョンの不整合	1 - すべてのシステムのファームウェアバージョンは同一である必要があります。 2 - システムファームウェアを更新します。
E916	ワークグループが許可されていません	1 - ePOD3をプライマリシステムに接続します。
E918	非常停止 !	1 - 非常停止が作動しました。 2 - M8コネクタを確認してください。
E919	追加のトランスデューサエラー	1 - 追加のトランスデューサの最大トルクが、内蔵のトランスデューサの最大トルクよりも低くなっています。 2 - Psetはツールに取り付けられていない追加のトランスデューサを使用しています。
E927	RIM情報が破損しています	1 - このRIMを使用することはできません。 2 - Desoutterのサポート担当者に連絡してください。
E928	追跡システムの通信に失敗しました	1 - 追跡システムの通信に失敗しました。
E935	1 作業スペース: デモの有効期限が切れています	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E936	1作業スペース:許可されていません	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。
E941	E-Lit WI-FI: デモモードの有効期限が切れました	1 - この機能のデモ期間は90日間です。 2 - このデモ期間が経過しました。 3 - 引き続き使用するには、UVでアクティブにする必要があります。
E942	E-Lit WI-FI が承認されていません。	1 - この機能は構成されていますがアクティブではありません。 2 - UVで有効にするには、「機能管理」メニューに移動します。

ツール関連のユーザー情報のリスト

タイプ	色	説明	アクション
情報	白	情報提供用のみ。	アクション不要。
警告	オレンジ	ツールはロックされています。	メッセージをクリックしてメッセージをクリア(確認)し、ツールのロックを解除します。
エラー	赤	ツールはロックされています。	ツールのロックを解除してエラーメッセージをクリアするには、問題を解決する必要があります。

番号	説明	手順
I004	距離範囲障害	1-トルクセンサーからのスパン値が範囲外です。 2- 機械的な制約のない状態でツールを再度起動して見てください。問題が再発する場合は、Desoutterの担当者までお問い合わせください。
I005	オフセット障害	1-トルクセンサーからのオフセット値が範囲外です。 2- 機械的な制約のない状態でツールを再度起動して見てください。問題が再発する場合は、Desoutterの担当者までお問い合わせください。
I026	ツールメンテナンスアラーム n1	1- ツール締め付けカウンタ値に達しました。
I027	ツールメンテナンスアラーム n2	1- ツール締め付けカウンタ値に達しました。

番号	説明	手順
I038	ツールログ	1- 予期しないツールのソフトウェア例外が発生しました。 2- ログファイルがツールによって生成されました。 3- サポートについては、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。
I046	異常なバッテリー電流	1- 異常なバッテリーの消費電流。 Pset 設定を確認してください。 2- このエラーは速度設定が正しくないことに起因することもあります。
I063	バッテリーパックが取り外されました	1 - ツールからバッテリーパックが取り外されたことが検出されました。 2 - 数秒後、ツールはシャットダウンします
I065	外部スタートが無視される	1 - 外部スタートは検出されましたが無視されました。 2- ツールと外部スタート構成を確認してください。
I103	ロータリーセクターの方向が無効	1- ロータリーセクターの方向を変更します。 2 - ロータリーセクターが正しい位置にあるか、損傷していないかを確認します。
I205	トルク設定	1- トルク設定が無効です。トルクがツール特性よりも大です。 2- ツール特性との Pset 設定を確認してください。
I206	速度設定	1- 速度設定が無効です。速度がツール特性よりも大です。 2- ツール最大速度との Pset 設定を確認してください。
I210	無効な Pset が選択されています	1- 選択されている Pset は組立プロセスで選択可能な Pset と一致しません。
I211	無効なトリガ構成	1- システムに接続されているツールがトリガ構成で必要とされるトリガ機能を備えていません。 2- トリガ構成をツールに合わせて調節するか、トリガ構成に即してツールを変更してください。
I224	IGBT が熱すぎます	1- 電源の電子装置が高温すぎます。 2- システムが冷めるのを待ちます。
I251	Pset が選択されていません	1- Pset が選択されていません。 2- Pset を選択します。
I270	時間設定	1 - 時間設定が無効 2 - 正しい時間値設定で Pset 設定を確認してください
W010	ツール較正の有効期限が切れています	1- ツール校正の日付の有効期限が切れています。 2- 測定精度を確実化するためにツール校正を行う必要があります。
W028	バッテリーツールバージョンエラー	1- バッテリーツールバージョンとシステムのバージョンに互換性がありません。
W030	バッテリー残量が低くなっています。	1- バッテリー残量が低くなっています。 2- バッテリーを充電してください。
W033	ツール時刻エラー	1- ツールの時刻が正しく設定されていません。締め付けの結果にタイムスタンプが付きません。 2- ツールをシステムに接続して日時を設定してください。
W036	ツールメモリが一杯です。	1- ツールメモリが一杯です。 2- ツールをシステムに接続してメモリを空にしてください。
W062	トルクの過負荷	1 - トルクの過負荷 (増し締めの可能性あり) 2- ツールケーブルが損傷していないか確認します。
W212	結果が保管されていません	1- 締め付けの結果をシステムに保管することが出来ません。 2- サポートについては、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。

番号	説明	手順
W216	高電流	1- 最大電流を超えています。 2- サポートについては、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。
W267	結果転送エラー	結果転送エラー。
E007	モーター温度が範囲外	1 - モーターの最大または最小温度に達したためにツールがロックされました。 2- モーター温度が通常値に戻るまでツールはロック状態を保ちます。
E008	ツール角度エラー	1- ツール角度センサーで問題が検出されました。 2- ツールのメンテナンスが必要です。
E009	ツールパラメータ無効	1- ツール互換性を確認します。 2- ツールメモリの読み取りが不可能か、無効です。 3- ツールのメンテナンスが必要です。問題が再発する場合は、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。
E012	ツール EEPROM エラー	1- ツールメモリの読み取りが不可能か、無効です。 2- ツールのメンテナンスが必要です。問題が再発する場合は、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。
E018	トルクが範囲外です！	1- トルク目標値がツールの最大トルク値を超えています。 2- ツール特性との Pset 設定を確認してください。
E029	バッテリー残量が空です。	1- バッテリーパックが放電しています。ツールの締め付けが出来ません。 2- バッテリーパックを充電してください。
E031	バッテリーエラー	1- 異常なバッテリー電圧。ツールの締め付けが出来ません。 2- バッテリーパックを充電してください。問題が再び発生した場合、バッテリーパックを交換してください。
E032	ツールディスプレイエラー	1- ボードディスプレイ誤動作。 2- サポートについては、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。
E034	ツールメモリエラー	1- ツールのメモリが正しく動作していません。 2- サポートについては、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。
E035	ツールメモリがロックされています	1- 古いデータへの上書き保護のため、ツールメモリがロックされています。 2- eDOCK を通じてツールをコンピューターに接続して古いデータを取得してください。
E037	ツールトリガ エラー	1- ツールトリガが正しく動作していません。 2- トリガを確認して洗浄してください。問題が再発する場合は、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。
E045	異常なバッテリー電圧	1- バッテリーパックを確認してください。 2- このエラーは充電器の障害、またはバッテリーが寿命に達していることに起因します。
E047	バッテリー残量が低すぎます。	1- バッテリーパックを確認してください。 2- 問題が再び発生した場合、バッテリーパックを交換してください。
E048	許容されていないバッテリータイプです	1- 許容されていないバッテリータイプです。 2- バッテリーパックを交換するか、構成を確認してください。
E223	ドライブ init エラー	1- ソフトウェアの故障。 2- システムを再起動してください。 3- 問題が再発する場合は、 Desoutter の担当者までお問い合わせください。

番号	説明	手順
E227	モーターがエンストしました	1 - モーターがエンストしました (欠相、誤ったモーター同調、電子機器の電力障害の可能性あります)。 2 - 再度試行してください。 3- 問題が再発する場合は、Desoutter の担当者までお問い合わせください。
E228	ドライブエラー	1- ソフトウェアの故障。 2- システムを再起動してください。 3- 問題が再発する場合は、Desoutter の担当者までお問い合わせください。

1914 年に設立されフランスに本社を置く **Desoutter Industrial Tools** は、航空宇宙、自動車、軽自動車・重量車両、オフロード、一般産業界を含む広範な組み立ておよび製造業務にサービスを提供する電動・空気圧アセンブリツールの世界的リーダーです。

Desoutter は、地元および 170 カ国を超える世界中のお客様の個別の要求を満たすために、包括的な範囲のソリューション、つまりツール、サービス、プロジェクトを提供します。

当社は、空圧・電動ドライバー、高度なアセンブリツール、高度な掘削ユニット、エアモーター、トルク計測システムなどの革新的な品質の産業用ツールソリューションを設計、開発、提供しています。

www.desouttertools.com で詳細をご覧ください



More Than Productivity